

[様式5-2]

財団法人 大学基準協会

2009（平成21）年度「大学評価」申請用
大学基礎データ（様式）

※ 2009（平成21）年度に「大学評価」を申請する大学は必ず本様式を使用してください。

共愛学園前橋国際大学

大学基礎データ作成上の注意事項

- 1 「大学基礎データ」は、原則として「大学評価」申請**前年度**の5月1日現在のデータで作成してください。ただし、各表の注において作成年に関する指示がある場合は、その指示に従って作成してください。
本様式は、2009（平成21）年度申請用に作成していますので、特に注記がない場合、2008（平成20）年5月1日が作成標準日となります。
- 2 「大学基礎データ」は、A4判で作成してください。全体に通しページを付し、目次を作成してください。
- 3 表紙には、申請年度と大学名を明記してください。
- 4 専任教員に関するデータの作表にあたっては、「IV 教員組織 1 全学の教員組織（表19）」を基本とし、同表に専任として記載した学部、大学院研究科等ごとにその後の表を作成してください。
- 5 「IV 教員組織 2 専任教員個別表（表20）」が大部になる場合は、「大学基礎データ」と別冊にしても結構です。
- 6 「専任教員の教育・研究業績」については大学・学部等の固有の業績一覧の提出を原則とします。大学で固有の業績一覧を作成していない場合は、本「大学基礎データ（様式）」の（表24）および（表25）を参考に作表してください。
また、この業績一覧は、「大学基礎データ」とは別冊にしてください。
- 7 各表に記入する数値について小数点以下の端数が出る場合、特に指示のない限り小数点以下第2位を四捨五入して小数点第1位まで表示してください。
- 8 該当しない表がある場合は、その表のタイトルと表番号のみを記入し、「該当なし」と注記してください。なお、作成しない表があっても各表の右上に付された表番号は変更しないでください。
【例】 「7 国家試験合格率（表9）」
 該当なし
- 9 各表において、記入すべき数値が無い場合は、空欄とせず、「-」（ハイフン）を記入してください。
- 10 各表に付されている脚注は消去しないでください。

なお、本「大学基礎データ」（様式）は、大学基準協会のホームページ（<http://www.juaa.or.jp>）から入手できます。

目次

	頁
I 教育研究組織	
1 全学の設置学部・学科・大学院研究科等 (2008年5月1日現在) (表1)	1
2 全学の設置学部・学科・大学院研究科等 (2009年4月1日現在) (表2)	2
II 教育内容・方法等	
1 開設授業科目における専兼比率 (表3)	3
2 単位互換協定に基づく単位認定の状況 (表4)	4
3 単位互換協定以外で大学独自に行っている単位認定の状況 (表5)	5
4 卒業判定 (表6)	6
5 大学院における学位授与状況 (表7)	7
6 就職・大学院進学状況 (表8)	8
7 国家試験合格率 (表9)	9
8 公開講座の開設状況 (表10)	10
9 学生の国別国際交流 (表11)	11
10 教員・研究者の国際学術研究交流 (表12)	12
III 学生の受け入れ	
1 学部・学科の志願者・合格者・入学者の推移 (表13)	13
2 学部・学科の学生定員及び在籍学生数 (表14)	15
3 学部の入学者の構成 (表15)	16
4 学部・学科の退学者数 (表17)	17
5 大学院研究科の学生定員及び在籍学生数 (表18)	18
6 法科大学院の学生定員及び在籍学生数 (表18-2)	19
7 大学院研究科の志願者・合格者・入学者数の推移 (表18-3)	20
8 法科大学院の志願者・合格者・入学者数の推移 (表18-4)	22
IV 教員組織	
1-1 全学の教員組織 (表19) (教育組織と教員組織が異なる場合の記入例)	23
1-2 学部の教員組織 (表19-2)	24
1-3 大学院研究科の教員組織 (専門職大学院を除く) (表19-3)	25
1-4 専門職大学院の教員組織 (表19-4)	26
1-5 事務組織 (表19-5)	27
2 専任教員個別表 (表20)	28
3 専任教員年齢構成 (表21)	44
4 専任教員の担当授業時間 (表22)	45
5 専任教員の給与 (表23)	46
V 研究活動と研究環境	
1 専任教員の教育・研究業績 (表24)	別刷
2 専任教員の教育・研究業績 (芸術分野や体育実技等の分野を担当する教員) (表25)	47
3 専任教員の研究費 (実績) (表29)	48
4 専任教員の研究旅費 (表30)	49
5 学内共同研究費 (表31)	50
6 教員研究費内訳 (表32)	51
7 科学研究費の採択状況 (表33)	52
8 学外からの研究費の総額と一人当たりの額 (表34)	53
9 教員研究室 (表35)	54
VI 施設・設備等	
1 校地、校舎、講義室・演習室等の面積 (表36)	55
2 主要施設の概況 (表36-2)	56

3	学部・研究科ごとの講義室、演習室等の面積・規模 (表37)	57
4	学部・研究科ごとの学生用実験・実習室の面積・規模 (表38)	58
5	学部・研究科ごとの規模別講義室・演習室使用状況一覧表 (表40)	59

VII 図書館および図書・電子媒体

1	図書、資料の所蔵数及び受け入れ状況 (表41)	60
2	図書館利用状況 (表42)	61
3	学生閲覧室等 (表43)	62

VIII 学生生活

1	奨学金給付・貸与状況 (表44)	63
2	学生相談室利用状況 (表45)	64

IX 財務 (私立大学のみ)

1-1	消費収支計算書関係比率 (法人全体のもの) (表46)	65
1-2	消費収支計算書関係比率 (大学単独のもの) (表46-2)	66
2	貸借対照表関係比率 (表47)	67

X 情報公開・説明責任

1	財政公開状況 (私立大学のみ) (表48)	68
2	財政公開状況 (公立大学法人のみ) (表48-2)	

I 教育研究組織

1 全学の設置学部・学科・大学院研究科等（2008年5月1日現在）

（表1）

名 称	開設年月日	所 在 地	備 考
国際社会学部 国際社会学科	平成11年4月1日	群馬県前橋市小屋原町1154番4号	

- [注] 1 学部・学科、大学院研究科・専攻、研究所等ごとに記載してください。
2 当該学部、研究科の開設が届出による場合は、備考欄にその旨記載してください。
3 当該研究科もしくは専攻が専門職大学院である場合は、備考欄にその旨記載してください。
4 教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、教職科目等を担当する独立の組織がある場合には、学部にならない記載してください。
5 通信教育課程、専攻科、別科等があれば、これも記載してください。

2 全学の設置学部・学科・大学院研究科等（2009年4月1日現在）

(表2)

学部、大学院研究科等	学科、専攻の名称	収容定員(名)	所在地	備考
国際社会学部	国際社会学科	840名	群馬県前橋市小屋原町1154番4号	
		840名		

- [注] 1 申請年（2009年）4月1日付で設置している学部・学科、研究科・専攻を記入してください（募集停止しているものを含まず）。
- 2 通信教育課程があれば、これも記載してください。
- 3 申請年度（2009年度）から学生受け入れを開始、名称を変更した学部・学科、研究科・専攻名には、備考欄にその旨を付記してください。
- 4 学生募集を停止している学部・学科、研究科・専攻名には、備考欄にその旨を付記してください。
- 5 専門職大学院は、該当する研究科・専攻名に（ ）でその旨を明記してください。
- 6 申請年4月時に完成年度に達していない学部・学科、研究科・専攻には（※1）を、申請資格充足年度（完成年度+1年）を経していない学部・学科、研究科・専攻には（※2）を付記し、備考欄に学生受入れ年月を記入してください。
- 7 収容定員は、入学定員を変更している場合、編入学を実施している場合、完成年度に達していない場合、学生募集を停止している場合など、「現在の入学定員×標準修業年限」では算出できませんので注意してください。
- 8 現在、文部科学省に設置申請中の学部・学科、大学院研究科・専攻・課程（修士・博士）がある場合は、記載してください。

II 教育研究の内容・方法等

1 開設授業科目における専兼比率

(表3)

学部・学科				必修科目	選択必修科目	全開設授業科目	
国際社会学部	国際社会学科	前期 (通年含む)	専門教育	専任担当科目数 (A)	1.5	0.0	36.9
				兼任担当科目数 (B)	0.5	0.0	19.1
				専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	75.0	0.0	65.9
			教養教育	専任担当科目数 (A)	5.5	0.0	86.0
				兼任担当科目数 (B)	2.5	0.0	77.0
				専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	68.8	0.0	52.8
		後期	専門教育	専任担当科目数 (A)	1.0	0.0	18.9
				兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	17.1
				専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	100.0	0.0	52.5
			教養教育	専任担当科目数 (A)	4.5	0.0	56.2
				兼任担当科目数 (B)	1.5	0.0	61.8
				専兼比率 % (A / (A + B) * 100)	75.0	0.0	47.6

- [注] 1 この表は、大学設置基準第10条にいう「教育上主要と認める授業科目」についての専任教員の担当状況を示すものです。
- 2 ここでいう「専任担当科目数」には、他学部・大学院研究科・研究所等の専任教員による兼任科目も含めてください。
- 3 「専門教育」欄および「教養教育」欄は、大学の設定する区分に応じて名称を付してください。その場合であっても、おおよそ専門教育的な教育と教養教育的な教育に分けて記入してください。
- 4 「全開設授業科目」欄には、「必修科目」「選択必修科目」のほか、「選択科目」「自由科目」など、すべての授業科目数の合計を記入してください。「必修科目」と「選択必修科目」の合計ではありません。
- 5 セメスター制を採用しており、各学期ごとの状況に差がある場合はそれぞれの学期について作表してください。
- 6 同一科目を週2回実施している場合の計算方法は下記の通りです。
- ①同一講師による場合→専任教員が担当した場合は専任担当科目数1、兼任教員が担当した場合は兼任担当科目数1となります。
- ②複数教員による場合→専任教員が担当した場合は専任担当科目数1、専任教員と兼任教員がそれぞれ担当した場合は、専任担当科目数0.5、兼任担当科目数0.5となります。
- 7 実験・実習等において兼任教員を含む複数の教員が担当する場合は、人数比による数値を記載してください(例：専任4人、兼任1人で担当の場合は、専任0.8、兼任0.2となります)。

2 単位互換協定に基づく単位認定の状況

(表4)

学 部 ・ 学 科		性別	認定者数 (A)	他大学		短期大学		1人当たり 平均認定 単位数 (B+C) / A
				認定単位数 (B)		認定単位数 (C)		
				専門科目	専門以外	専門科目	専門以外	
国際社会学部	国際社会学科	男	2	0	3	—	—	1.5
		女	11	3	11	—	—	1.3
計			13	3	14	—	—	1.3
合 計			13	3	14	—	—	1.3

[注] 1 他大学または短期大学との単位互換協定に基づき単位認定を行っているものを記載してください。

2 2007年度の実績を記入してください。

3 単位互換協定以外で大学独自に行っている単位認定の状況

(表5)

学 部 ・ 学 科		性別	認定者数 (A)	大学・短大・高専等		その他		1人当たり平均 認定単位数 (B+C) / A
				認定単位数 (B)		認定単位数 (C)		
				専門科目	専門以外	専門科目	専門以外	
国際社会学部	国際社会学科	男	70	0	14	72	294	5.4
		女	110	0	0	292	234	4.8
計			180	0	14	364	528	5.0
合 計			180	0	14	364	528	5.0

- [注] 1 原則として、大学設置基準第29条及び第30条で規定された「大学以外の教育施設等における学修」と「入学前の既修得単位等の認定」に該当するものを記載してください。
ただし、上記には該当しないものの、単位互換協定以外で学生が国内外の大学において履修した授業科目の単位を自大学の単位として認定している場合は、本表の「大学・短大・高専等」欄に含めてください。
- 2 「大学・短大・高専等」欄には、大学、短期大学または高等専門学校の特攻科における学修を、「その他」欄には、「大学設置基準第29条第1項の規定により、大学が単位を与えることのできる学修を定める件」（平成12年文部科学省告示第181号）に定められた学修を記載してください。
- 3 2007年度の実績を記入してください。
- 4 編入学生はここには含めないでください。

4 卒業判定

(表6)

学部・学科		性別	2005年度			2006年度			2007年度		
			卒業予定者 (A)	合格者 (B)	合格率(%) B/A*100	卒業予定者 (A)	合格者 (B)	合格率(%) B/A*100	卒業予定者 (A)	合格者 (B)	合格率(%) B/A*100
国際社会学部	国際社会学科	男	95	74	77.9	108	87	80.6	124	109	87.9
		女	100	90	90.0	97	85	87.6	103	88	85.4
計			195	164	84.1	205	172	83.9	227	197	86.8

[注] 「卒業予定者」とは、毎年度5月1日における当該学部の最終学年に在籍する学生を指します。

5 大学院における学位授与状況
該当なし

(表7)

研究科・専攻			2003年度		2004年度		2005年度		2006年度		2007年度		備考
			修了予定者数	学位授与者数	修了予定者数	学位授与者数	修了予定者数	学位授与者数	修了予定者数	学位授与者数	修了予定者数	学位授与者数	
○○研究科	○○専攻	修士(前期)											
		博士(課程)											
		博士(論文)	/		/		/		/		/		
		専門職学位											
		修士(前期)											
		博士(課程)											
		博士(論文)	/		/		/		/		/		
		専門職学位											
		修士(前期)											
		博士(課程)											
		博士(論文)	/		/		/		/		/		
		専門職学位											
		修士(前期)											
		博士(課程)											
		博士(論文)	/		/		/		/		/		
		専門職学位											

- [注] 1 「修了予定者」欄には、留年者も含め、当該年度修了予定の在籍学生数を記入してください。
2 当該研究科もしくは専攻、課程が最近開設され、そのために学位授与該当者がいない場合は、備考欄にその開設年月日を記載してください。

6 就職・大学院進学状況

(表8)

学 部	進 路	2005年度	2006年度	2007年度	
国際社会学部	就職	民間企業	120	109	143
		官公庁	3	1	1
		教員	0	5	4
		上記以外	0	0	0
	進学	自大学院	0	0	0
		他大学院	1	3	1
		その他	10	6	1
	そ の 他	30	48	47	
	合 計	164	172	197	

- [注] 1 「その他」欄には、当該学部の各年度の卒業者のうち、就職、進学のいずれにも該当しないもののすべての数を記入してください。
- 2 専門学校教員、日本語教師、NGO団体、国際機関等への就職については、「就職（上記以外）」の欄に記入してください。
- 3 専門学校への進学は、「進学（その他）」欄に記入してください。

7 国家試験合格率

該当なし

(表9)

学 部・学 科	国家試験の名称	受験者数 (A)	合格者数 (B)	合格率 (%) B/A*100

[注] 1 たとえば 「医師国家試験」「薬剤師国家試験」「管理栄養士国家試験」などのように、当該学部・学科等の教育と関連の深い国家試験について記載してください。

8 公開講座の開設状況

(表10)

大学 研究	学部 科	年間開設講座数(A)			募集人員(延べ数)			参加者(延べ数)(B)			1講座当たりの 平均受講者数 B/A			備考
		2005年度	2006年度	2007年度	2005年度	2006年度	2007年度	2005年度	2006年度	2007年度	2005年度	2006年度	2007年度	
共愛学園前橋国際大学		4	4	4	100	100	100	145	143	187	36	36	47	
計		4	4	4	100	100	100	145	143	187	36.0	36.0	47.0	

[注] ここでいう公開講座とは、大学が社会人などを対象に開講する授業や、授業に匹敵する内容の講座です。シンポジウム、講演会は含めないでください。

9 学生の国別国際交流

(表11)

国名 学部・研究科	性別	アメリカ合衆国		中華人民共和国						その他			合計	
		派遣	受け入れ	派遣	受け入れ	派遣	受け入れ	派遣	受け入れ	派遣	受け入れ	派遣	受け入れ	
国際社会学部	男	0	0	0	0								0	0
	女	1	0	3	2								4	2
計		1	0	3	2								4	2

- [注] 1 交流協定を締結している海外の大学との状況を中心に、主だった5カ国とその他に分けて記載してください。
 2 学部・大学院研究科ごとに国別に派遣・受け入れ学生数を記入してください。
 3 2008年5月1日現在で、6カ月以上の期間を要する学生数とします。

10 教員・研究者の国際学術研究交流

(表12)

学部・研究科等		派 遣						受 け 入 れ					
		2005年度		2006年度		2007年度		2005年度		2006年度		2007年度	
		短 期	長 期	短 期	長 期	短 期	長 期	短 期	長 期	短 期	長 期	短 期	長 期
国際社会学部	新規	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	継続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	新規	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	継続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

[注] 1 派遣、受け入れとも1年未満のものを「短期」とし、それ以上を「長期」としてください。

2 各派遣者及び受け入れ者について、派遣及び受け入れが複数年度にわたる場合、初年度については「新規」欄に、次年度以降は「継続」欄に人数を記入してください。

3 旅費・滞在費等の経費負担が私費によるものも含め、全ての派遣者及び受け入れ者について記入してください。

Ⅲ 学生の受け入れ

1 学部・学科の志願者・合格者・入学者数の推移

(表13)

		入試の種類		2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	入学定員に対する入学者数の比率 (2004～2008年平均)
国際社会学会学部	国際社会	一般入試	志願者	131	269	313	219	257	114.8
			合格者	89	176	211	154	173	
			入学者(A)	56	79	79	56	75	
			入学定員(B)	95	95	120	110	95	
			A/B*100	59	83	66	51	79	
		AO入試	志願者	36	24	24	31	25	
			合格者	30	19	20	27	22	
			入学者(A)	30	19	20	27	22	
			入学定員(B)	20	20	0	10	10	
			A/B*100	150	95	0	270	220	
		推薦入試	志願者	124	135	127	124	115	
			合格者	123	134	121	119	112	
			入学者(A)	120	133	116	117	109	
			入学定員(B)	85	85	80	80	95	
			A/B*100	141	156	145	146	115	
		社会人入試	志願者	5	6	6	5	3	
			合格者	5	5	6	4	3	
			入学者(A)	5	3	6	3	3	
			入学定員(B)	0	0	0	0	0	
			A/B*100	0	0	0	0	0	
	留学生入試	志願者	167	116	33	32	37		
		合格者	29	17	7	12	12		
		入学者(A)	23	17	6	11	11		
		入学定員(B)	0	0	0	0	0		
		A/B*100	0	0	0	0	0		
	帰国生徒入試	志願者	0	0	1	0	1		
		合格者	0	0	1	0	1		
		入学者(A)	0	0	1	0	1		
入学定員(B)		0	0	0	0	0			

		A/B*100	0	0	0	0	0
	学 科 計	志願者	463	550	504	412	438
		合格者	276	351	366	316	323
		入学者(A)	234	251	228	214	221
		入学定員(B)	200	200	200	200	200
		A/B*100	117	126	114	107	111
	学 部 合 計	志願者	463	550	504	412	438
		合格者	276	351	366	316	323
		入学者(A)	234	251	228	214	221
		入学定員(B)	200	200	200	200	200
		A/B*100	117	126	114	107	111
	大 学 合 計	志願者	463	550	504	412	438
		合格者	276	351	366	316	323
		入学者(A)	234	251	228	214	221
		入学定員(B)	200	200	200	200	200
		A/B*100	117	126	114	107	111

- [注] 1 「一般入試」欄には大学入試センター試験を含めてください。
- 2 「その他」欄には上記の表に該当しない入試の状況を記入してください。その際、該当する入試の名称を（ ）内に記入してください。
- 3 セメスター制の採用により、秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、それぞれの学期について作表してください。
- 4 学部が複数学科で構成されている場合は、「学部合計」欄を設けて各学科の「計」欄の総数を「志願者」「合格者」「入学者」「入学定員」ごとに記入してください。また、学科内に専攻等を設け、その専攻等ごとに入学定員を設定している場合は、専攻等ごとに作表してください。複数学部を設置している大学の場合は、「大学合計」欄を設け、「学部合計」と同様に記入してください。
- 5 入試の種類ごとに「入学定員に対する入学者」の割合を算出してください。
- 6 5カ年の「入学定員に対する入学者」の割合を合計し、5で除した数値を「入学定員に対する入学者数の比率（2004～2008年平均）」欄に記入してください。
- 7 「留学生入試」に交換留学生は含めないでください。
- 8 各入学（募集）定員が若干名の場合は「0」として記入してください。

2 学部・学科の学生定員及び在籍学生数

(表14)

学 部	学 科	入学定員	編入定員	収容定員		在籍学生数				在 籍 学 生 数								備考	
				総 数 (A)	う ち 編 入 学生数 (C)	性別	総 数 (B)	う ち 編 入 学生数 (D)	B/A	D/C	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次		
											学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)	学生数		留年者数 (内数)
国際社会学部	国際社会学科	200	20	840	40	男	386	13	/	/	82	—	98	—	114	—	92	13	3年次編入
						女	524	8	/	/	139	—	110	—	116	—	159	10	
計		200	20	840	40	/	910	21	1.08	0.53	221	—	208	—	230	—	251	23	
合 計		200	20	840	40	/	910	21	1.08	0.53	221	—	208	—	230	—	251	23	

- [注] 1 昼夜開講制をとっている学部については、昼間主コースと夜間主コースにそれぞれ分けて記入してください。
 2 収容定員は、定員変更などにより、現在の入学定員の4倍（6年制の学部は6倍）ではない場合がありますので、該当する年度ごとの入学定員、編入定員に注意してください。
 3 現在の在籍学生に関わる入学定員及び編入定員に変更があった場合には、「備考」欄に注記してください。
 4 修業年限を6年とする学部・学科の場合には、第6年次まで作表してください。
 5 編入定員を設定している場合は、備考欄にその受け入れ年次を記入してください。
 6 「B/A」及び「D/C」欄については、小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位まで表示してください。
 7 通信教育課程、専攻科、別科等についても学部の表に準じて作成してください。

3 学部の入学者の構成

(表15)

学 部	学 科		入 学 者 数										備 考
			一般入試	A0入試	附属校 推 薦	指定校 推 薦	公募推薦 入 試	一芸一能 入 試	社会人 入 試	留学生 入 試	帰国生徒 入 試	その他	
国際社会学部	国際社会学科	募集定員	95	10	—	95	—	0	0	0	0	200	その他はスカラシップ入試
		入学者数	62	22	—	99	10	3	11	1	13	221	
		計に対する割合	(28.0%)	(10.0%)	— %	(44.8%)	(4.5%)	— %	(1.4%)	(5.0%)	(0.5%)	(5.9%)	
合 計		募集定員	95	10	—	95	—	0	0	0	0	200	
		入学者数	62	22	—	99	10	3	11	1	13	221	
		計に対する割合	(28.0%)	(10.0%)	— %	(44.8%)	(4.5%)	— %	(1.4%)	(5.0%)	(0.5%)	(5.9%)	

- [注] 1 入試の種類については、「Ⅲ 1 学部・学科の志願者・合格者・入学者数の推移」(表13)と同様の区分で作成してください。
- 2 各学科および合計欄の下段には全入学者数に対する入試の種類ごとの割合を記入してください。
- 3 「一般入試」欄には大学入試センター試験を含めてください。
- 4 「その他」の入試による内訳を、備考欄に記載してください。
- 5 セメスター制の採用により、秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、それぞれの学期について作表してください。
- 6 各募集定員が若干名の場合は「0」として記入してください。

4 学部・学科の退学者数

(表17)

学部	学科	性別	2005年度					2006年度					2007年度				
			1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計
国際社会学部	国際社会学科	男	1	3	5	7	16	0	7	2	7	16	1	4	1	12	18
		女	6	6	2	1	15	3	6	5	7	21	5	3	7	9	24
計			7	9	7	8	31	3	13	7	14	37	6	7	8	21	42
合 計			7	9	7	8	31	3	13	7	14	37	6	7	8	21	42

[注] 1 退学者数には、除籍者も含めてください。

2 修業年限を6年とする学部・学科の場合には、第6年次まで作表してください。

I

5 大学院研究科の学生定員及び在籍学生数

該当なし

(表18)

研究科	専攻	入学定員		収容定員		在籍学生数												
		修士課程	博士課程	修士課程(A)	博士課程(B)	修士課程					博士課程							
						一般	社会人	留学生	その他	計(C)	C/A	一般	社会人	留学生	その他	計(D)	D/B	
〇〇研究科	〇〇専攻																	
	△△専攻(専門職)																	
計																		
計																		
合計																		

- [注] 1 博士課程を前期と後期に区分している場合は、前期課程は修士課程の欄に後期課程は博士課程の欄に記載してください。
 また、5年一貫制の博士課程は博士課程の欄に記載してください。
- 2 専門職学位課程については、該当する研究科・専攻名の後に「(専門職)」と付記し、付与する学位の種類に対応する欄に記載してください。
- 3 科目等履修生、聴講生、研究生は、在籍学生数には含めないでください。
- 4 「収容定員に対する在籍学生数比率」(C/AおよびD/B)欄については、小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位まで表示してください。

6 法科大学院の学生定員及び在籍学生数
該当なし

(表18-2)

収容定員 (A)	未修者 総数	既修者 総数	在籍学生 総数(B)	B/A	在籍学生数内訳									備 考
					第1年次			第2年次			第3年次			
					学生数		学生数計	学生数		学生数計	学生数		学生数計	
					未修者	既修者		未修者	既修者		未修者	既修者		
	< > 《 》	< > 《 》	< > 《 》		< > 《 》	< > 《 》	< > 《 》	< > 《 》	< > 《 》	< > 《 》	< > 《 》	< > 《 》		
											留年者数 < > 休学者数《 > 》			

- [注] 1 各年次に留年者がいる場合は人数を〈 〉に内数で記入してください。ただし、休学や留学によって進級の遅れた者は留年に含めないでください。
- 2 各年次に休学者がいる場合も同様に人数を《 》に内数で記入してください。
- 3 昼夜開講制をとっている場合は、昼間主コースと夜間主コースにそれぞれ分けて記入してください。
- 4 「収容定員(A)」は、既修者入試を実施している場合、未修者入試定員×3＋既修者入試定員×2で算出される数値となります。
- 5 「B/A」欄については、小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位まで表示してください。
- 6 現在の在籍学生に関わる入学定員に変更があった場合には、「備考」欄に注記してください。

7 大学院研究科の志願者・合格者・入学者数の推移
該当なし

(表18-3)

研究 科名	専攻名	入試の種類		2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	入学定員に 対する入学者数 の比率(2004 ～2008年平 均)
○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	博士 前期 (修士 課程)	一般入試	志願者					
				合格者					
				入学者(A)					
				入学定員(B)					
			A/B*100						
		社会人入試	志願者						
			合格者						
			入学者(A)						
			入学定員(B)						
		留学生入試	志願者						
			合格者						
			入学者(A)						
			入学定員(B)						
		(その他)	志願者						
			合格者						
			入学者(A)						
			入学定員(B)						
		課程計	志願者						
			合格者						
			入学者(A)						
入学定員(B)									
博士 後期 (博士 課程)	一般入試	志願者							
		合格者							
		入学者(A)							
		入学定員(B)							
社会人入試	志願者								
	合格者								
	入学者(A)								
	入学定員(B)								
留学生入試	志願者								
	合格者								
	入学者(A)								
	入学定員(B)								
(その他)	志願者								
	合格者								
	入学者(A)								
	入学定員(B)								
			志願者						
			合格者						
			入学者(A)						
			入学定員(B)						

○		課程計	合格者					
			入学者(A)					
			入学定員(B)					
			A/B*100					
		専攻計	志願者					
			合格者					
			入学者(A)					
			入学定員(B)					
		研究科合計	A/B*100					
			志願者					
			合格者					
			入学者(A)					
		大学院合計	入学定員(B)					
			A/B*100					
			志願者					
			合格者					

- [注] 1 博士課程前期（修士）課程、博士課程後期（博士）課程、一貫制、専門職大学院のそれぞれの課程ごとに記入してください。
- 2 法科大学院については、（表18-4）に記入してください。
- 3 「その他」欄には上記の表に該当しない入試の状況を記入してください。その際、該当する入試の名称を（ ）内に記入してください。ただし、相当数の学生（約一割以上）を入学させている入試方法がある場合は、「その他」に含めず適宜欄を設けて記入してください。なお、該当しない入試方法の欄は削除してください。
- 4 セメスター制の採用により、秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、それぞれの学期について作表してください。
- 5 入試の種類ごとに「入学定員に対する入学者」の割合を算出してください。
- 6 「課程」「専攻」「研究科」「大学院」の各計について、「入学定員に対する入学者数の比率（2004～2008年平均）」欄に、5カ年の「入学定員に対する入学者」の割合を合計し、5で除した数値を記入してください。

8 法科大学院の志願者・合格者・入学者数の推移

該当なし

(表18-4)

	2004年度			2005年度			2006年度			2007年度			2008年度		
	未修者	既修者	計	未修者	既修者	計	未修者	既修者	計	未修者	既修者	計	未修者	既修者	計
志願者															
合格者															
入学者 (A)															
募集定員 (B)															
A/B*100															

- [注] 1 春季のほかに秋季入試を実施している場合は、それぞれについて作表してください。
 2 未修・既修を分けて入試を実施していない場合は、両者をひとつにまとめて記入してください。

IV 教員組織

1-1 全学の教員組織

(表19)

学部・学科、研究科・ 専攻、研究所等		専任教員数										助手	備考
		教授		准教授		講師		助教		計			
			特任等 (内数)		特任等 (内数)		特任等 (内数)		特任等 (内数)		特任等 (内数)		
国際社会学部	国際社会学科	15	0	12	0	6	0	0	0	33	0	0	
合計		15	0	12	0	6	0	0	0	33	0	0	

- [注] 1 全学の専任教員について、学部、大学院研究科、専門職大学院、研究所等、各所属組織ごとに記載してください。
- 2 専門職大学院については、該当する研究科（または専攻名）の後に「（専門職）」と付記してください。
- 3 教育組織と教員組織が異なる場合は、専任教員が在籍しなくても、まず教育組織を記載し、その後に教員組織を記載し、当該教員組織に専任教員数を記入してください(次ページ記入例参照)。
- 4 教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、教職科目等を担当する独立の組織がある場合には、「(その他の組織)」欄に、その名称を記載し、専任教員数を記入してください。
- 5 本表においては、大学設置基準第11条にいう「授業を担当しない教員」についても、専任教員数に含めて記入してください。
- 6 「大学の教員等の任期に関する法律」に基づく任期制教員を除き、特任教授、客員教授など任用期間のある教員については、専任者（教育研究条件等において専任教員と同等の者）のみを「専任教員数」の欄の「教授」「准教授」「講師」「助教」の該当する欄（左側）に含めて記入するとともに、その数を「特任等(内数)」欄に内数で示してください。専任者以外の特任者等については記入しないでください。
- 7 「専任教員数」欄については、本表内では1人の専任教員を複数の組織に重複して記入しないでください。

1-2 学部の教員組織

(表19-2)

学部・学科等		専任教員数										助手	設置基準上 必要専任 教員数	専任教員1人 当たりの 在籍学生数 (表14(B)/計 (A))	兼 任 教員数	備 考
		教授		准教授		講 師		助教		計 (A)						
			特任等 (内数)		特任等 (内数)		特任等 (内数)		特任等 (内数)		特任等 (内数)					
国際社会学部	国際社会学科	15	0	12	0	6	0	0	0	33	0	0	28	27.6	67	(※SA22名)スチュー デント・アシスタント
国際社会学部 計		15	0	12	0	6	0	0	0	33	0	0	(28)	27.6	67	(※SA22名)スチュー デント・アシスタント
(その他の学部教育担当組織)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	/	/	—	
大学全体の収容定員に応じ 定める専任教員数		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	28	/	/	
合 計		15	0	12	0	6	0	0	0	33	0	0	28	/	67	

[注] 1 「専任教員数」については、(表19)のうち、学部教育を担当する専任教員について作表してください。

2 教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、教職科目等の学部教育を担当する独立の組織がある場合には、「(その他の学部教育担当組織)」欄に、その名称を記載し、専任教員数を記入してください。

3 「専任教員数」欄には、大学院研究科等の専任で、その研究科の基礎となる学部・学科等においても専任として授業を担当している教員数も含めて記入してください。その場合、(表19-3)及び(表19-4)の専任教員が、本表においても専任教員に算入されます。
たとえば、大学院研究科に専任教員が配置され、学部教育が専ら研究科の専任教員によって行われている場合がこの典型的な例です。

4 教育組織と教員組織が異なる場合も、大学設置基準における必要専任教員数に留意して、学部教育担当専任教員数を適切に記入してください。

5 当該学部・学科の専任であっても、大学設置基準第11条にいう「授業を担当しない教員」については、専任教員数には含めないでください。

6 「大学の教員等の任期に関する法律」に基づく任期制教員を除き、特任教授、客員教授など任用期間のある教員については、専任者(研究条件等において専任教員と同等の者)のみを「専任教員数」欄の「教授」「准教授」「講師」「助教」の該当する欄(左側)に含めて記入するとともに、その数を「特任等(内数)」欄に内数で示してください。専任者以外の特任者等については「兼任教員数」欄に含めて記入してください。

7 「専任教員数」欄については、本表内では1人の専任教員を複数の組織に重複記入しないでください。

8 「兼任教員数」欄には、学外からのいわゆる非常勤教員数を記入してください。併設短期大学からの兼務者も「兼任教員数」の欄に含めてください。

なお、国立大学所属教員については、「兼担」「兼任」を共に「併任」としている場合もありますが、学外からの併任者は「兼任教員数」欄に記入してください。

同一の兼任教員が複数の学科を担当する場合は、それぞれ記入してください(重複可)。大学の状況によっては、兼任教員数の欄は学科ごとではなく学部全体で記述しても結構です。

9 「設置基準上必要専任教員数」欄には、大学設置基準別表第一、第二をもとに算出した数値を記入してください。同表に基づかない算出方法により設置認可を得ている場合にはその数値を記入するとともに備考欄にその旨を記述してください。

10 「助手」欄には、大学院研究科等の専任で学部の業務にも従事している助手数も含めて記入してください。

- 11 専任教務補助員（例えば、いわゆる副手、実験補助員等）、ティーチング・アシスタント（TA）、リサーチ・アシスタント（RA）については、「備考」欄にその各々の名称と人数を記入してください。

1-3 大学院研究科の教員組織（専門職大学院を除く）

該当なし

(表19-3)

研究科・専攻		専任教員数								助手	専任教員のうち		設置基準上必要専任教員数		兼任教員数	備考	
		教授		准教授		講師		助教			計	研究指導教員数	研究指導補助教員数	研究指導教員数			研究指導補助教員数
		特任等 (内数)	特任等 (内数)	特任等 (内数)	特任等 (内数)	特任等 (内数)	特任等 (内数)	特任等 (内数)	特任等 (内数)								
〇〇研究科	〇〇専攻										()		()				
	〇〇専攻																
〇〇研究科	〇〇専攻										()		()				
	〇〇専攻																
合計																	

() 内は教授の数を内数で示す。

- [注] 1 専任教員については、(表19)のうち、大学院研究科の教育を担当する専任教員について専攻、課程ごとに記入してください。
- 2 専門職大学院については、既存の研究科の1専攻として置かれている場合であっても、次表(表19-4)により別に作表してください。
- 3 「専任教員数」欄には、学部・学科等の専任で、たとえば、その学部・学科等に基礎を置く当該研究科・専攻等においても専任として授業を担当している常勤教員数も含めて記入してください。その場合、前表(19-2)の専任教員が、本表にも専任教員に算入されます。
- 4 教育組織と教員組織が異なる場合も、大学院設置基準等における必要専任教員数に留意して大学院研究科の教育を担当する専任教員数を適切に記入してください。
- 5 「大学の教員等の任期に関する法律」に基づく任期制教員を除き、特任教授、客員教授など任用期間のある教員については、専任者(研究条件等において専任教員と同等の者)のみを「専任教員数」の欄の「教授」「准教授」「講師」「助教」の該当する欄(左側)に含めて記入するとともに、その数を「特任等(内数)」欄に内数で示してください。専任者以外の特任者等については「兼任教員数」欄に含めて記入してください。
- 6 「研究指導教員」とは、大学院設置基準第9条第1項各号に掲げる資格を有する教員を指し、「研究指導補助教員」とは、研究指導の補助を行い得る教員を指します。
- 7 「研究指導教員数」欄の()には、教授の数を内数で記入してください。
- 8 「専任教員数」欄については、本表内では1人の専任教員を同一の課程に重複して算入しないでください。1人の専任教員を修士課程と博士課程の両課程においてそれぞれ1専攻に限り専任とすることはできますが、どちらか一方の課程において、複数の専攻の専任とすることはできませんので、留意してください。
- 9 「兼任教員数」欄には、学外からのいわゆる非常勤教員数を記入してください。なお、国立大学所属教員については、「兼任」「兼任」を共に「併任」としている場合もありますが、学外からの併任者は「兼任教員数」欄に記入してください。
- 同一の兼任教員が複数の学科を担当する場合は、それぞれ記入してください(重複可)。大学の状況によっては、兼任教員数の欄は専攻ごとではなく研究科全体で記入しても結構です。
- 10 「設置基準上必要専任教員数」欄には、「大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件」(平成11年文部省告示第175号)により算出した数値を記入してください。同表に基づかない算出方法により設置認可を得ている場合にはその数値を記入するとともに備考欄にその旨を記述してください。
- 11 「助手」欄には、学部・学科等の専任で大学院研究科の業務にも従事している助手数も含めて記入してください。
- 12 専任教務補助員(例えば、いわゆる副手、実験補助員等)、ティーチング・アシスタント(TA)、リサーチ・アシスタント(RA)については、「備考」欄にその各々の名称と人数を記入してください。

1-4 専門職大学院の教員組織

該当なし

(表19-4)

〇〇研究科・〇〇専攻 (専門職)		専任教員数					助手	設置基準上 必要専任 教員数	専任教員1 人 当たりの 在籍学生数	兼任 教員数	備考
		教授	准教授	講師	助教	計					
		特任等 (内数)	特任等 (内数)	特任等 (内数)	特任等 (内数)	特任等 (内数)					
専任教員 の内訳	専任教員							/			
	専任(兼担)教員										
	実務家教員										
	(みなし専任教員)										
合計											

専任教員に占める 教授の比率 (%)	
-----------------------	--

専任教員に占める 実務家教員の比率 (%)	
--------------------------	--

- [注] 1 専任教員の内訳については、次の定義・名称によって作表してください。
- ①「専任教員」：当該専門職大学院の専任教員であって、下記②～④以外の者
 - ②専任(兼担)教員：専門職大学院設置基準附則2により、当該大学院の専任教員であって、他学部・他研究科また当該大学院を1専攻として開設している研究科の他専攻の専任でもある者。ただし、博士課程の専任に算入している教員は除く。
 - ③「実務家教員」：当該大学院の専任教員であって、平成15年文部科学省告示第53号第2条第1項に規定する実務経験と実務能力を有する者。
 - ④みなし専任教員：同告示同条第2項の規定により、実務家教員のうち専任教員以外の者であっても、専任教員とみなされる者。
- 2 「大学の教員等の任期に関する法律」に基づく任期制教員を除き、特任教授、客員教授など任用期間のある教員については、専任者(教育研究条件等において専任教員と同等の者)のみを「専任教員数」の欄の「教授」「准教授」「講師」「助教」の該当する欄(左側)に含めて記入するとともに、その数を「特任等(内数)」欄に内数で示してください。専任者以外の特任者等については記入しないでください。
 - 3 「設置基準上必要専任教員数」欄には、「専門職大学院に関し必要な事項について定める件」(平成15年文部科学省告示第53号)により算出した数値を記入してください。同表に基づかない算出方法により設置認可を得ている場合にはその数値を記入するとともに備考欄にその旨を記述してください。
 - 4 「兼任教員数」欄には、学外からのいわゆる非常勤教員数を記入してください。なお、国立大学所属教員については、「兼担」「兼任」を共に「併任」としている場合もありますが、学外からの併任者は「兼任教員数」欄に記入してください。
 - 5 「助手」欄には、学部・学科等の専任で専門職大学院の業務にも従事している助手数も含めて記入してください。
 - 6 専任教務補助員等については、「備考」欄にその各々の名称と人数を記入してください。

1-5 事務組織

(表19-5)

	部署名	専任職員		常勤嘱託職員	兼務職員	派遣職員	その他	計
			うち管理職					
法人業務系	法人本部	1	1	0	0	0	0	1
	総務課	5	1	0	0	0	0	5
	企画・調査室	2	1	0	0	0	0	2
	小計	8	3	0	0	0	0	8
	計	8	3	0	0	0	0	8
大学業務系		0	0	0	0	0	0	0
	教務学生課	7	1	1	0	1	0	9
	入試就職課	5	1	0	0	2	0	7
	小計	12	2	1	0	3	0	16
	外国語センター	0	0	0	0	2	0	2
	情報処理センター	1	0	0	0	0	0	1
	小計	1	0	0	0	2	0	3
	計	13	2	1	0	5	0	19
合計	21	5	1	0	5	0	27	

[注] 1 それぞれの部署について、業務の内容から「法人業務系」と「大学業務系」に大別して記載してください。

2 「専任職員」欄には、期間の定めのない雇用で、常時勤務している職員数を、「常勤嘱託職員」欄には、期間の定めはあるが、専任職員に準じた雇用形態をとっている職員数を、「兼務職員」欄には、雇用期間が6カ月以上の職員数を、「派遣職員」欄には、労働者派遣契約を締結することにより受け入れている職員数をそれぞれ記入してください。

なお、いずれにも該当しない職員については、「その他」欄に記入してください。

3 部長・次長など「課」に属さない職員は、「部」でまとめて記入してください。

4 部単位に「小計」、各系ごとに「計」を入れ、それぞれ集計してください。

5 「助手」は、「教員組織」(表19～表19-4)に記入してください。

2 専任教員個別表

国際社会学部

(表20)

職名	ふりがな氏名	(性別)	(年齢)	就年月日	現職就任年月日	所属学科	授業科目								年間平均毎週授業時間数	最終学歴及び学位称号	
							科目名	毎週授業時間数									
								講義		演習		実験・実習・実技		計			
								前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期			後期
教授	いしいまさし 石井昌司	男	66	1999. 4. 1	1999. 4. 1	国際社会学科	国際経営Ⅰ	2.0					2.0	0.0	7.0	一橋大学経済学部卒業 経済学士	
							国際経営Ⅱ		2.0				0.0	2.0			
							課題演習Ⅰ			2.0			2.0	0.0			
							課題演習Ⅱ				2.0		0.0	2.0			
							卒業研究			2.0	2.0		2.0	2.0			
							世界経済		2.0				0.0	2.0			
							計	2.0	4.0	4.0	4.0	0.0	0.0	6.0			8.0
教授	いとうとしひこ 伊藤俊彦	男	65	2006. 4. 1	2006. 4. 1	国際社会学科	算数概説	2.0					2.0	0.0	2.0	神戸大学教育専攻科修了 教育学士	
							算数科教育法		2.0				0.0	2.0			
							計	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0			2.0
准教授	お 吳 そんあ 宣児	女	42	2004. 4. 1	2006. 4. 1	国際社会学科	環境心理学	2.0					2.0	0.0	12.0	九州大学大学院人間環境学研究科都市共生デザイン学専攻博士課程修了 人間環境学博士	
							児童心理学		2.0				0.0	2.0			
							心理学	2.0					2.0	0.0			
							東アジア比較文化論		2.0				0.0	2.0			
							課題演習Ⅰ			2.0			2.0	0.0			
							課題演習Ⅱ				2.0		0.0	2.0			
							フィールドワーク			2.0	2.0		2.0	2.0			
							卒業研究			2.0	2.0		2.0	2.0			
							基礎演習Ⅰ			2.0			2.0	0.0			
							基礎演習Ⅱ				2.0		0.0	2.0			
計	4.0	4.0	8.0	8.0	0.0	0.0	12.0	12.0									

職名	ふりがな氏名	性別	年齢	就年月日	現職就任年月日	所属学科	授業科目								年間平均毎週授業時間数	最終学歴及び学位称号		
							科目名	毎週授業時間数										
								講義		演習		実験・実習・実技		計				
								前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期			後期	
講師	おくだゆういちろう 奥田雄一郎	男	32	2007. 4. 1	2007. 4. 1	国際社会学科	総合演習Ⅰ				1.0			0.0	0.3	15.0	中央大学大学院文学研究科心理学専攻博士後期課程単位取得後退学心理学修士	
							ニューメディアと社会（情報社会Ⅱ）	2.0						2.0	0.0			
							青年心理学	2.0						2.0	0.0			
							現代社会の中の心理学		2.0					0.0	2.0			
							総合科目：キャリアプランニング	2.0						2.0	0.0			
							基礎演習Ⅰ			2.0				2.0	0.0			
							基礎演習Ⅱ				2.0			0.0	2.0			
							教育と心理		2.0					0.0	2.0			
							課題演習Ⅰ				2.0			2.0	0.0			
							課題演習Ⅱ					2.0		0.0	2.0			
							卒業研究				2.0	2.0		2.0	2.0			
							介護等体験						1.0	1.0	1.0			1.0
							教育実習事前事後指導	1.0	1.0					1.0	1.0			
							教育実習A（高校）						0.5	0.5	0.5			0.5
教育実習B（中学）						0.5	0.5	0.5	0.5									
計	7.0	5.0	6.0	7.0	2.0	2.0	15.0	15.0										
教授	おおぬまひさお 大沼久夫	男	54	1988. 4. 1	1999. 4. 1	国際社会学科	課題演習Ⅰ			2.0			2.0	0.0	12.0	法政大学大学院博士課程単位取得後退学政治学修士		
							課題演習Ⅱ				2.0		0.0	2.0				
							アジア国際関係史Ⅰ	2.0					2.0	0.0				
							アジア国際関係史Ⅱ		2.0				0.0	2.0				
							卒業研究			2.0	2.0		2.0	2.0				
							基礎演習Ⅰ			2.0			2.0	0.0				
							基礎演習Ⅱ				2.0		0.0	2.0				
							国際関係論Ⅰ	2.0					2.0	0.0				
							国際関係論Ⅱ		2.0				0.0	2.0				
							太平洋地域論	2.0					2.0	0.0				
							国際時事問題		2.0				0.0	2.0				
計	6.0	6.0	6.0	6.0	0.0	0.0	12.0	12.0										

職名	ふりがな氏名	性別	年齢	就年月日	現職就任年月日	所属学科	授業科目								年間平均 毎週授業 時間数	最終学歴及び 学位称号	
							科目名	毎週授業時間数									
								講義		演習		実験・実習 ・実技		計			
								前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期			後期
教授	おおもりあきお 大森昭生	男	40	1996. 4. 1	2007. 4. 1	国際社会学科	課題演習Ⅰ			4.0				4.0	0.0	11.0	東北学院大学 大学院文学研 究科英語英文 学専攻博士前 期課程修了 文学修士
							課題演習Ⅱ				4.0			0.0	4.0		
							男女共同参画論Ⅱ	2.0						2.0	0.0		
							米文学		2.0				0.0	2.0			
							卒業研究			2.0	2.0		2.0	2.0			
							ボランティア実習					2.0	2.0	2.0	2.0		
							平和論		2.0					0.0	2.0		
							計	2.0	4.0	6.0	6.0	2.0	2.0	10.0	12.0		
講師	おがしわのぶお 小柏伸夫	男	31	2008. 4. 1	2008. 4. 1	国際社会学科	C言語	2.0					2.0	0.0	12.0	北陸先端科学 技術大学院大 学情報科学研 究科博士後期 課程修了 情 報科学博士	
							情報演習・プログラミング				2.0		0.0	2.0			
							基礎演習Ⅰ			2.0			2.0	0.0			
							基礎演習Ⅱ				2.0		0.0	2.0			
							卒業研究			2.0	2.0		2.0	2.0			
							課題演習Ⅰ			2.0			2.0	0.0			
							課題演習Ⅱ				2.0		0.0	2.0			
							情報処理概論	2.0					2.0	0.0			
							JAVA	2.0					2.0	0.0			
							アルゴリズム		2.0				0.0	2.0			
							C言語演習			2.0			2.0	0.0			
計	6.0	2.0	8.0	8.0	0.0	0.0	14.0	10.0									

職名	ふりがな氏名	性別	年齢	就年月日	現職就任年月日	所属学科	授業科目								年間平均 毎週授業 時間数	最終学歴及び 学位称号	
							科目名	毎週授業時間数									
								講義		演習		実験・実習 ・実技		計			
								前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期			後期
准教授	かねもとまさあき 兼本雅章	男	39	1999. 4. 1	2004. 4. 1	国際社会学科	財政事情	2.0						2.0	0.0	14.0	名古屋大学大学院経済学研究科博士後期課程単位取得後退学 経済学修士
							インターンシップ	2.0						2.0	0.0		
							マクロ経済学	2.0						2.0	0.0		
							ミクロ経済学		2.0					0.0	2.0		
							基礎演習Ⅰ			2.0				2.0	0.0		
							基礎演習Ⅱ				2.0			0.0	2.0		
							経済学入門Ⅰ	2.0						2.0	0.0		
							経済学入門Ⅱ		2.0					0.0	2.0		
							課題演習Ⅰ			2.0				2.0	0.0		
							課題演習Ⅱ				2.0			0.0	2.0		
							卒業研究			2.0	2.0			2.0	2.0		
							電子商取引演習Ⅰ(Ⅲ)			2.0				2.0	0.0		
電子商取引演習Ⅱ(Ⅳ)				2.0			0.0	2.0									
計	8.0	4.0	8.0	8.0	0.0	0.0	16.0	12.0									
教授	かまたまさゆき 鎌田正之	男	65	1988. 4. 1	2003. 4. 1	国際社会学科	キリスト教概論Ⅰ	4.0					4.0	0.0	13.0	同志社大学大学院神学研究科博士課程単位取得後退学 神学修士	
							キリスト教概論Ⅱ		4.0				0.0	4.0			
							卒業研究			2.0	2.0		2.0	2.0			
							キリスト教と文学	2.0					2.0	0.0			
							詩の創作と朗読		2.0				0.0	2.0			
							総合科目：人間を考える		2.0				0.0	2.0			
							課題演習Ⅰ			2.0			2.0	0.0			
							課題演習Ⅱ				2.0		0.0	2.0			
							基礎演習Ⅰ			2.0			2.0	0.0			
							基礎演習Ⅱ				2.0		0.0	2.0			
							計	6.0	8.0	6.0	6.0	0.0	0.0	12.0			14.0

職名	ふりがな 氏名	性別	年齢	就職年月日	現職就任年月日	所属学科	授業科目								年間平均 毎週授業 時間数	最終学歴及び 学位称号	
							科目名	毎週授業時間数									
								講義		演習		実験・実習 ・実技		計			
								前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期			後期
准教授	かわむらゆみ 川村有美	女	32	2005. 4. 1	2008. 4. 1	国際社会学科	総合演習Ⅰ			1.0			0.0	1.0	14.5	東京学芸大学 大学院連合学 校教育学研究 科博士課程修 了教育学博士	
							合唱				2.0		2.0	0.0			
							初等音楽概説		2.0				0.0	2.0			
							初等音楽科教育法	2.0					2.0	0.0			
							課題演習Ⅰ			2.0			2.0	0.0			
							課題演習Ⅱ				2.0		0.0	2.0			
							卒業研究			2.0	2.0		2.0	2.0			
							基礎演習Ⅰ			2.0			2.0	0.0			
							基礎演習Ⅱ				2.0		0.0	2.0			
							初等器楽					4.0	0.0	4.0			
							教育実習事前事後指導	1.0	1.0				1.0	1.0			
							学校フィールド学習A					1.0	1.0	1.0			1.0
							学校フィールド学習B					1.0	1.0	1.0			1.0
							計	3.0	3.0	6.0	7.0	4.0	6.0	13.0			16.0
教授	きし かずひろ 岸 一弘	男	49	2005. 4. 1	2005. 4. 1	国際社会学科	生涯スポーツ論	2.0					2.0	0.0	15.5	上越教育大学 大学院学校教 育研究科修士 課程修了 教育学修士	
							初等体育科教育法	2.0					2.0	0.0			
							レクリエーション概論		2.0				0.0	2.0			
							健康運動実習				2.0	2.0	2.0	2.0			
							総合演習Ⅰ			1.0			0.0	1.0			
							初等体育概説	2.0					2.0	0.0			
							初等体育実技		2.0				0.0	2.0			
							課題演習Ⅰ			2.0			2.0	0.0			
							課題演習Ⅱ				2.0		0.0	2.0			
							卒業研究			2.0	2.0		2.0	2.0			
							基礎演習Ⅰ			2.0			2.0	0.0			
							基礎演習Ⅱ				2.0		0.0	2.0			
							教育実習事前事後指導	1.0	1.0				1.0	1.0			
							野外スポーツ実習					2.0		2.0			0.0
計	7.0	5.0	6.0	7.0	4.0	2.0	17.0	14.0									

職名	ふりがな氏名	性別	年齢	就年月日	現職就任年月日	所属学科	授業科目								年間平均 毎週授業 時間数	最終学歴及び 学位称号	
							科目名	毎週授業時間数									
								講義		演習		実験・実習 ・実技		計			
								前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期			後期
准教授	ごとうさゆり 後藤さゆり	女	45	2005. 4. 1	2007. 4. 1	国際社会学科	総合演習Ⅰ			1.0			0.0	0.3	東京学芸大学 大学院連合学 校教育学研究 科博士課程修 了教育学博士		
							地域とこども	2.0				2.0	0.0				
							こどもと家族		2.0			0.0	2.0				
							初等家庭科教育法	2.0				2.0	0.0				
							生活科概説Ⅱ	2.0				2.0	0.0				
							初等家庭概説		2.0			0.0	2.0				
							基礎演習Ⅰ			2.0		2.0	0.0				
							基礎演習Ⅱ				2.0	0.0	2.0				
							課題演習Ⅰ				2.0	0.0	2.0				
							課題演習Ⅱ				2.0	0.0	2.0				
							卒業研究			2.0	2.0	2.0	2.0				
							教育実習事前事後指導	1.0	1.0			1.0	1.0				
							計	7.0	5.0	6.0	7.0	0.0	0.0	13.0		12.0	12.5
准教授	こばやしえみ 小林恵美	女	38	2003. 4. 1	2007. 4. 1	国際社会学科	言語学Ⅰ	2.0					2.0	0.0	モントレイ国 際研究大学院 教育言語学研 究科英語教育 修士課程卒業		
							言語学Ⅱ		2.0				0.0	2.0			
							卒業研究			2.0	2.0		2.0	2.0			
							課題演習Ⅰ				2.0		2.0	0.0			
							課題演習Ⅱ					2.0	0.0	2.0			
							英語ReadingⅠB4	2.0					2.0	0.0			
							英語ReadingⅡB4		2.0				0.0	2.0			
							基礎演習Ⅰ			2.0		2.0	0.0				
							基礎演習Ⅱ				2.0	0.0	2.0				
							英語科教育法Ⅰ	2.0	2.0			2.0	2.0				
							Unified EnglishⅠA	2.0				2.0	0.0				
							Unified EnglishⅡA		2.0			0.0	2.0				
							計	8.0	8.0	6.0	6.0	0.0	0.0	14.0		14.0	14.0

職名	ふりがな氏名	性別	年齢	就年月日	現職就任年月日	所属学科	授業科目								年間平均 毎週授業 時間数	最終学歴及び 学位称号	
							科目名	毎週授業時間数									
								講義		演習		実験・実習 ・実技		計			
								前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期			後期
准教授	さとうたかし 佐藤高司	男	50	2005. 4. 1	2006. 4. 1	国際社会学科	言語と表現	2.0						2.0	0.0	17.5	上越教育大学 大学院学校教育研究科修士 課程修了 教育学修士
							群馬の言葉とこども		2.0					0.0	2.0		
							初等国語科教育法（書写を含む）	2.0						2.0	0.0		
							初等国語概説		2.0					0.0	2.0		
							総合演習Ⅰ			1.0			0.0	1.0			
							卒業研究			2.0	2.0		2.0	2.0			
							課題演習Ⅰ			2.0			2.0	0.0			
							課題演習Ⅱ			2.0			0.0	2.0			
							国語表現（コミュニケーション技法Ⅰ）人間・国際・児童・再・情報	6.0					6.0	0.0			
							国語表現（コミュニケーション技法Ⅰ）英語A・B1・B2・B3・B4・B5		6.0				0.0	6.0			
							基礎演習Ⅰ			2.0			2.0	0.0			
							基礎演習Ⅱ			2.0			0.0	2.0			
教育実習事前事後指導	1.0	1.0				1.0	1.0										
計	11.0	11.0	6.0	7.0	0.0	0.0	17.0	18.0									
准教授	しのはらみどり 篠原美登里	女	42	2003. 4. 1	2006. 4. 1	国際社会学科	Tourism EnglishⅠ	2.0					2.0	0.0	17.5	米国・アーカン ソー州立大 学大学院修士 課程修了 学術修士	
							Tourism EnglishⅡ		2.0				0.0	2.0			
							Business EnglishⅠB3・B4	2.0					2.0	0.0			
							Business EnglishⅡB3・B4		2.0				0.0	2.0			
							卒業研究			2.0	2.0		2.0	2.0			
							コミュニケーション論Ⅱ	2.0					2.0	0.0			
							コミュニケーション論Ⅰ		2.0				0.0	2.0			
							課題演習Ⅰ			2.0			2.0	0.0			
							課題演習Ⅱ			2.0			0.0	2.0			
							基礎演習Ⅰ			2.0			2.0	0.0			
							基礎演習Ⅱ			2.0			0.0	2.0			
							翻訳・通訳演習Ⅰ			2.0			2.0	0.0			
							翻訳・通訳演習Ⅱ			2.0			0.0	2.0			
Speaking of JapanⅠB4（英語コミュニケーション）	2.0					2.0	0.0										
Speaking of JapanⅡB4（英語コミュニケーション）		2.0				0.0	2.0										

職名	ふりがな 氏名	性別	年齢	就職年 月日	現職就任 年 月 日	所属学科	授業科目								年間平均 毎週授業 時間数	最終学歴及び 学位称号	
							科目名	毎週授業時間数									
								講義		演習		実験・実習 ・実技		計			
								前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期			後期
							計	8.0	8.0	8.0	8.0	0.0	0.0	16.0	16.0	16.0	

職名	ふりがな 氏名	性別	年齢	就職年月日	現職就任年月日	所属学科	授業科目								年間平均 毎週授業 時間数	最終学歴及び 学位称号	
							科目名	毎週授業時間数									
								講義		演習		実験・実習 ・実技		計			
								前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期			後期
講師	ジェニングズ・ スティーブン	男	40	2006. 4. 1	2006. 4. 1	国際社会学科	TOEIC Listening I (B1・B2)	2.0						2.0	0.0	20.0	ロンドン大学 大学院教育学 部英語教育課 修士課程修了 教育学修士
							TOEIC Listening II (B1・B2)		2.0					0.0	2.0		
							卒業研究			2.0	2.0			2.0	2.0		
							課題演習 I			2.0				2.0	0.0		
							課題演習 II				2.0			0.0	2.0		
							English for Global Issues IA (英語表現)	2.0						2.0	0.0		
							English for Global Issues IIA (英語表現)		2.0					0.0	2.0		
							基礎演習 I			2.0				2.0	0.0		
							基礎演習 II				2.0			0.0	2.0		
							TOEIC Listening I (A1・A2) (B3・B4)	4.0						4.0	0.0		
							TOEIC Listening II (A1・A2) (B3・B4)		4.0					0.0	4.0		
							Internet English I	2.0						2.0	0.0		
							Internet English II		2.0					0.0	2.0		
							Professional Presentations IB	2.0						2.0	0.0		
							Professional Presentations IIB		2.0					0.0	2.0		
Advanced Writing IA	2.0						2.0	0.0									
Advanced Writing IIA		2.0					0.0	2.0									
計	14.0	14.0	6.0	6.0	0.0	0.0	20.0	20.0									
准教授	すぎさわかずみ 杉沢一美	男	47	1996. 9. 1	2003. 4. 1	国際社会学科	金融事情		2.0					0.0	2.0	12.0	名古屋大学 大学院経済学研 究科博士後期 課程単位取得 後退学 経済学修士
							経営情報	2.0						2.0	0.0		
							システム管理	2.0	2.0					2.0	2.0		
							基礎演習 I			2.0				2.0	0.0		
							基礎演習 II				2.0			0.0	2.0		
							経済学入門 I B	2.0						2.0	0.0		
							経済学入門 II B		2.0					0.0	2.0		
							課題演習 I			2.0				2.0	0.0		
							課題演習 II				2.0			0.0	2.0		
							卒業研究			2.0	2.0			2.0	2.0		
計	6.0	6.0	6.0	6.0	0.0	0.0	12.0	12.0									

職名	ふりがな氏名	(性別)	(年齢)	就年月日	現職就任年月日	所属学科	授業科目								年間平均 毎週授業 時間数	最終学歴及び 学位称号	
							科目名	毎週授業時間数									
								講義		演習		実験・実習 ・実技		計			
								前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期			後期
講師	ちょう いたう 張 渭涛	男	33	2003. 4. 1	2003. 4. 1	国際社会学科	中国語c(1)(2)	4.0						4.0	0.0	18.0	中国 西北大 学中国語言文 学部文芸美学 学科修了 文学修士
							中国語d(1)(2)		4.0					0.0	4.0		
							中国語a(1)(2)(3)	6.0					6.0	0.0			
							中国語b(1)(2)(3)		6.0				0.0	6.0			
							中国語e(1)(2)	4.0					4.0	0.0			
							中国語f(1)(2)		4.0				0.0	4.0			
							課題演習 I			2.0			2.0	0.0			
							課題演習 II				2.0		0.0	2.0			
							卒業研究			2.0	2.0		2.0	2.0			
							計	14.0	14.0	4.0	4.0	0.0	0.0	18.0	18.0		
准教授	なかやまなつえ 中山夏恵	女	34	2005. 4. 1	2008. 4. 1	国際社会学科	TOEIC Training I B2・B3	2.0						2.0	0.0	15.0	英国・オック スフォード大 学教育学部比 較国際教育専 攻修了 教育学修士
							TOEIC Training II B2・B3		2.0					0.0	2.0		
							卒業研究			2.0	2.0		2.0	2.0			
							課題演習 I			2.0			2.0	0.0			
							課題演習 II				2.0		0.0	2.0			
							基礎演習 I			2.0			2.0	0.0			
							基礎演習 II				2.0		0.0	2.0			
							Newspaper Reading	2.0					2.0	0.0			
							Internet Research I	2.0					2.0	0.0			
							Internet Research II		2.0				0.0	2.0			
							英語科教育法 II	2.0					2.0	0.0			
							英語科教育教材論		2.0				0.0	2.0			
							総合英語 III B2	2.0					2.0	0.0			
							総合英語 IV B2		2.0				0.0	2.0			
計	10.0	8.0	6.0	6.0	0.0	0.0	16.0	14.0									

職名	ふりがな氏名	(性別)	(年齢)	就年月日	現職就任年月日	所属学科	授業科目								年間平均 毎週授業 時間数	最終学歴及び 学位称号	
							科目名	毎週授業時間数									
								講義		演習		実験・実習 ・実技		計			
								前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期			後期
教授	にしかわまさや 西川正也	男	45	1999. 4. 1	2007. 4. 1	国際社会学科	フランス語Ⅰ	6.0						6.0	0.0	16.0	東京大学大学院総合文化研究科超域文化科学専攻博士課程単位取得後退学 学術修士
							フランス語Ⅱ		6.0					0.0	6.0		
							課題演習Ⅰ			2.0				2.0	0.0		
							課題演習Ⅱ				2.0			0.0	2.0		
							総合科目：人間を考える		2.0					0.0	2.0		
							比較文学・文化Ⅰ	2.0						2.0	0.0		
							比較文学・文化Ⅱ		2.0					0.0	2.0		
							卒業研究			2.0	2.0			2.0	2.0		
							西洋文学入門	2.0						2.0	0.0		
							フランス語Ⅲ	2.0						2.0	0.0		
							フランス語Ⅳ		2.0					0.0	2.0		
計	12.0	12.0	4.0	4.0	0.0	0.0	16.0	16.0									
准教授	のむら まこと 野村 誠	男	56	1988. 4. 1	2003. 4. 1	国際社会学科	キリスト教と日本文化	2.0					2.0	0.0	13.0	米国・ドリュ ー大学大学院 神学部修士課 程卒業 神学修士	
							キリスト教と諸宗教		2.0				0.0	2.0			
							課題演習Ⅰ			2.0			2.0	0.0			
							課題演習Ⅱ				2.0		0.0	2.0			
							西洋史概説	2.0					2.0	0.0			
							聖書研究		2.0				0.0	2.0			
							卒業研究			2.0	2.0		2.0	2.0			
							キリスト教概論Ⅰ	2.0					2.0	0.0			
							キリスト教概論Ⅱ		2.0				0.0	2.0			
							総合科目：人間を考える		2.0				0.0	2.0			
							基礎演習Ⅰ			2.0			2.0	0.0			
基礎演習Ⅱ				2.0		0.0	2.0										
計	6.0	8.0	6.0	6.0	0.0	0.0	12.0	14.0									

職名	ふりがな氏名	性別	年齢	就年月日	現職就任年月日	所属学科	授業科目								年間平均毎週授業時間数	最終学歴及び学位称号	
							科目名	毎週授業時間数									
								講義		演習		実験・実習・実技		計			
								前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期			後期
教授	ひらたゆみ 平田郁美	女	49	1991. 4. 1	2005. 4. 1	国際社会学科	数の不思議	2.0						2.0	0.0	8.0	東京都立大学 大学院理学研究 科博士課程 修了 理学博士
							統計		2.0					0.0	2.0		
							情報科教育法	2.0	2.0					2.0	2.0		
							課題演習Ⅰ			2.0				2.0	0.0		
							課題演習Ⅱ				2.0			0.0	2.0		
							卒業研究			2.0	2.0			2.0	2.0		
							計	4.0	4.0	4.0	4.0	0.0	0.0	8.0	8.0		
教授	ひらおかさつき 平岡さつき	女	50	2006. 4. 1	2008. 4. 1	国際社会学科	総合演習Ⅰ				1.0			0.0	1.0	13.0	一橋大学大学 院社会学研究 科博士後期課 程単位取得後 退学 文学修士
							課題演習Ⅰ			2.0				2.0	0.0		
							課題演習Ⅱ				2.0			0.0	2.0		
							卒業研究			2.0	2.0			2.0	2.0		
							教育方法・技術		2.0					0.0	2.0		
							教育と人間	2.0						2.0	0.0		
							教育と社会		2.0					0.0	2.0		
							教職論	2.0						2.0	0.0		
							生徒指導論	2.0						2.0	0.0		
							道德教育の研究		2.0					0.0	2.0		
							介護等体験					0.5	0.5	0.5	0.5		
							教育実習事前事後指導	1.0	1.0					1.0	1.0		
							教育実習A（高校）					0.5	0.5	0.5	0.5		
							教育実習B（中学）					0.5	0.5	0.5	0.5		
計	7.0	7.0	4.0	5.0	1.5	1.5	12.5	13.5									

職名	ふりがな 氏名	(性別)	(年齢)	就職年 月日	現職就任 年月日	所属学科	授業科目								年間平均 毎週授業 時間数	最終学歴及び 学位称号	
							科目名	毎週授業時間数									
								講義		演習		実験・実習 ・実技		計			
								前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期			後期
准教授	ふじえだゆたか 藤枝 豊	男	33	2005. 4. 1	2008. 4. 1	国際社会学科	Written English I B1	2.0						2.0	0.0	22.0	ペンシルベニア インディア ナ大学大学院 英語教授法専 攻修了 教育学修士
							Written English II B1		2.0					0.0	2.0		
							英語Reading III A1・A2	4.0						4.0	0.0		
							英語Reading IV A1・A2		4.0					0.0	4.0		
							卒業研究			2.0	2.0			2.0	2.0		
							課題演習 I			2.0				2.0	0.0		
							課題演習 II				2.0			0.0	2.0		
							基礎演習 I			2.0				2.0	0.0		
							基礎演習 II				2.0			0.0	2.0		
							英語Reading I B1	2.0						2.0	0.0		
							英語Reading II B1		2.0					0.0	2.0		
							Unified English I B3	2.0						2.0	0.0		
							Unified English II B3		2.0					0.0	2.0		
							Spoken English I B2	2.0						2.0	0.0		
							Spoken English II B2		2.0					0.0	2.0		
							Basic Grammar I	2.0						2.0	0.0		
							Basic Grammar II		2.0					0.0	2.0		
TOEIC Reading I B3・B4	2.0						2.0	0.0									
TOEIC Reading II B3・B4		2.0					0.0	2.0									
計	16.0	16.0	6.0	6.0	0.0	0.0	22.0	22.0									

職名	ふりがな氏名	性別	年齢	就年月日	現職就任年月日	所属学科	授業科目								年間平均 毎週授業 時間数	最終学歴及び 学位称号	
							科目名	毎週授業時間数									
								講義		演習		実験・実習 ・実技		計			
								前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期			後期
教授	ウェイン・ペニンントン	男	56	1992. 4. 1	2002. 4. 1	国際社会学科	CALLIVA・B・C			6.0	6.0			6.0	6.0	25.0	米国・ハワイ 州立大学大学 院英語教授法 専攻修了 文学修士
							卒業研究			2.0	2.0			2.0	2.0		
							課題演習 I			2.0				2.0	0.0		
							課題演習 II				2.0			0.0	2.0		
							英米地域研究	2.0						2.0	0.0		
							CALL IIIA・B・C			6.0	6.0			6.0	6.0		
							基礎演習 I			2.0				2.0	0.0		
							基礎演習 II				2.0			0.0	2.0		
							CALL I			4.0				4.0	0.0		
							CALL II				4.0			0.0	4.0		
							Advanced Listening I A	2.0						2.0	0.0		
Advanced Listening II A		2.0					0.0	2.0									
計	4.0	2.0	22.0	22.0	0.0	0.0	26.0	24.0									
准教授	ほんだまさなお 本多正直	男	47	2005. 4. 1	2005. 4. 1	国際社会学科	図画工作概説		2.0					0.0	2.0	14.5	東京学芸大学 教育学部特別 教科教員養成 課程美術科卒 業教育学修士
							絵画				4.0		4.0	0.0			
							造形					2.0	0.0	2.0			
							卒業研究			2.0	2.0		2.0	2.0			
							総合演習 I				1.0		0.0	1.0			
							カラーとビジネス	2.0					2.0	0.0			
							課題演習 I			2.0			2.0	0.0			
							課題演習 II				2.0		0.0	2.0			
							基礎演習 I			2.0			2.0	0.0			
							基礎演習 II				2.0		0.0	2.0			
							造形					2.0	0.0	2.0			
							図画工作科教育法		2.0				0.0	2.0			
							教育実習事前事後指導	1.0	1.0				1.0	1.0			
							計	3.0	5.0	6.0	7.0	4.0	4.0	13.0	16.0		

職名	ふりがな氏名	性別	年齢	就年月日	現職就任年月日	所属学科	授業科目								年間平均毎週授業時間数	最終学歴及び学位称号	
							科目名	毎週授業時間数									
								講義		演習		実験・実習・実技		計			
								前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期			後期
教授	ますだよしてる 増田賀照	男	63	1999. 4. 1	1999. 4. 1	国際社会学科	ビジネスコミュニケーション	4.0						4.0	0.0	12.0	早稲田大学大学院博士課程 アジア太平洋研究科国際経営学専攻退学 商学修士
							マーケティング		2.0				0.0	2.0			
							マーケティングサイエンス		2.0				0.0	2.0			
							情報産業論	2.0					2.0	0.0			
							卒業研究			2.0	2.0		2.0	2.0			
							経営学Ⅰ	2.0					2.0	0.0			
							経営学Ⅱ		2.0				0.0	2.0			
							課題演習Ⅰ			2.0			2.0	0.0			
							課題演習Ⅱ				2.0		0.0	2.0			
							シミュレーション	2.0					2.0	0.0			
計	10.0	6.0	4.0	4.0	0.0	0.0	14.0	10.0									
教授	みたらいあきひろ 御手洗章弘	男	69	1999. 4. 1	1999. 4. 1	国際社会学科	課題演習Ⅰ			2.0			2.0	0.0	9.0	青山学院大学 経済学部商学科卒業 経済学士	
							課題演習Ⅱ				2.0		0.0	2.0			
							フィールドワーク			2.0	2.0		2.0	2.0			
							発展途上国事情	2.0					2.0	0.0			
							国際協力Ⅰ	2.0					2.0	0.0			
							国際協力Ⅱ		2.0				0.0	2.0			
							卒業研究			2.0	2.0		2.0	2.0			
							計	4.0	2.0	6.0	6.0	0.0	0.0	10.0			8.0
講師	まつもとまなぶ 松本 学	男	36	2008. 4. 1	2008. 4. 1	国際社会学科	総合演習Ⅰ				1.0		0.0	1.0	京都大学大学院教育学研究科 博士後期課程教育科学専攻 教育方法講座発達教育分野 単位取得後退学 学術修士		
							教育相談論	2.0					2.0	0.0			
							共生の教育（特別支援教育概説）		4.0				0.0	4.0			
							教育方法・技術		2.0				0.0	2.0			
							基礎演習Ⅰ			2.0			2.0	0.0			
							基礎演習Ⅱ				2.0		0.0	2.0			
							心理テスト・アンケート（社会調査）	2.0					2.0	0.0			
							発達心理学	2.0					2.0	0.0			
							介護等体験					0.5	0.5	0.5		0.5	
							教育実習事前事後指導	1.0	1.0				1.0	1.0			

職名	ふりがな 氏名	性別	年齢	就職 年月日	現職就任 年月日	所属学科	授業科目								年間平均 毎週授業 時間数	最終学歴及び 学位称号	
							科目名	毎週授業時間数									
								講義		演習		実験・実習 ・実技		計			
								前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期			後期
							計	7.0	7.0	2.0	3.0	0.5	0.5	9.5	10.5	10.0	

職名	ふりがな氏名	性別	年齢	就年月日	現職就任年月日	所属学科	授業科目								年間平均 毎週授業 時間数	最終学歴及び 学位称号	
							科目名	毎週授業時間数									
								講義		演習		実験・実習 ・実技		計			
								前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期			後期
教授	みやざきとしや 宮崎俊弥	男	62	1999. 4. 1	2003. 4. 1	国際社会学科	課題演習Ⅰ			2.0				2.0	0.0	8.0	東京教育大学 大学院農学研究 科修士課程 修了（農村社 会学専攻）農 学修士
							課題演習Ⅱ				2.0		0.0	2.0			
							群馬の産業と社会Ⅰ	2.0					2.0	0.0			
							群馬の産業と社会Ⅱ		2.0				0.0	2.0			
							卒業研究			2.0	2.0		2.0	2.0			
							地域史研究	2.0					2.0	0.0			
							総合科目：人間を考える		2.0				0.0	2.0			
							計	4.0	4.0	4.0	4.0	0.0	0.0	8.0	8.0		
教授	やまだのぼる 山田昇	男	73	2000. 4. 1	2000. 4. 1	国際社会学科	教育課程論	2.0					2.0	0.0	2.0	東京大学大学院教育 学研究科博士課程 単位取得後退学 人文 科学修士	
							教育史特講		2.0				0.0	2.0			
							計	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0			2.0
教授	よねざわすすむ 米澤進	男	67	1999. 4. 1	1999. 4. 1	国際社会学科	情報技術	2.0					2.0	0.0	12.0	東北大学大学 院工学部電子 工学専攻博士 課程修了 工 学博士	
							マルチメディア技術		2.0				0.0	2.0			
							基礎演習Ⅰ	2.0					2.0	0.0			
							基礎演習Ⅱ		2.0				0.0	2.0			
							情報通信技術	2.0					2.0	0.0			
							マルチメディア		2.0				0.0	2.0			
							課題演習Ⅰ			2.0			2.0	0.0			
							課題演習Ⅱ				2.0		0.0	2.0			
							情報演習・通信		2.0				0.0	2.0			
							卒業研究			2.0	2.0		2.0	2.0			
							情報システム	2.0					2.0	0.0			
計	8.0	8.0	4.0	4.0	0.0	0.0	12.0	12.0									

職名	ふりがな氏名	性別	年齢	就年月日	現職就任年月日	所属学科	授業科目								年間平均毎週授業時間数	最終学歴及び学位称号	
							科目名	毎週授業時間数									
								講義		演習		実験・実習・実技		計			
								前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期			後期
講師	ロリアン デロージェー	女	47	2007. 4. 1	2007. 4. 1	国際社会学科	English for Global Issues IB1	2.0						2.0	0.0	20.0	ハワイ州ホノルルハワイ大学アノマ校修了 文学修士
							English for Global Issues IIB1		2.0					0.0	2.0		
							スピーチクリニック	4.0	2.0					4.0	2.0		
							英語Debate I	2.0						2.0	0.0		
							英語Debate II		2.0					0.0	2.0		
							Speaking of Japan I B5	2.0						2.0	0.0		
							Speaking of Japan IIB5		2.0					0.0	2.0		
							Spoken English IA	2.0						2.0	0.0		
							Spoken English IIA		2.0					0.0	2.0		
							課題演習 I			2.0				2.0	0.0		
							課題演習 II				2.0			0.0	2.0		
							英語Public Speaking		2.0					0.0	2.0		
							基礎演習 I			2.0				2.0	0.0		
							基礎演習 II				2.0			0.0	2.0		
							Advanced Speaking IA	2.0						2.0	0.0		
							Advanced Speaking IIA		2.0					0.0	2.0		
Advanced Listening IB	2.0						2.0	0.0									
Advanced Listening IIB		2.0					0.0	2.0									
計							16.0	16.0	4.0	4.0	0.0	0.0	20.0	20.0			

[注] 1 「IV 1 全学の教員組織」(表19)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成してください。ただし、大学附置研究所、学部附属研究所、附属病院等の教員については、授業を担当している教員についてのみ記載してください。

- 「科目名」欄に記載する担当科目のうち、大学院研究科の授業科目には△印を付してください。
- 「授業科目」欄については、 Semester制の場合を例示していますが、通年制の場合、3学期制の場合等は、適宜、欄を修正して記入してください。
- 「毎週授業時間数」は、時間割編成上のいわゆるコマではなく、時間数に換算して記入してください(例えば1コマ90分の場合は、2時間)。
- 1授業科目を複数の教員で担当する場合は、当該授業時数を担当者数で除して毎週授業時間数を算出してください。
- 「年間平均毎週授業時間数」欄には、各専任教員ごとの前期と後期の担当授業時間の合計を2で割った年間平均の時間数を記入してください。
- 「大学院における研究指導担当資格の有無」欄には、大学が定める基準に基づいて資格の有無を記入してください。

3 専任教員年齢構成

(表21)

学部・研究科	職位	71歳 以上	66歳～ 70歳	61歳～ 65歳	56歳～ 60歳	51歳～ 55歳	46歳～ 50歳	41歳～ 45歳	36歳～ 40歳	31歳～ 35歳	26歳～ 30歳	計
国際社会学部	教授	1	5	2	2	1	2	1	1	0	0	15
		6.7%	33.3%	13.3%	13.3%	6.7%	13.3%	6.7%	6.7%	0.0%	0.0%	100%
	准教授	0	0	0	0	1	4	2	2	3	0	12
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	33.3%	16.7%	16.7%	25.0%	0%	100%
	専任講師	0	0	0	0	0	1	0	2	3	0	6
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	33.3%	50.0%	0.0%	100%
	助教	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	学部計	1	5	2	2	2	7	3	5	6	0	33
		3.0%	15.2%	6.1%	6.1%	6.1%	21.2%	9.1%	15.2%	18.2%	0.0%	100%
大学合計		1	5	2	2	2	7	3	5	6	0	33
		3.0%	15.2%	6.1%	6.1%	6.1%	21.2%	9.1%	15.2%	18.2%	0.0%	100%
定年 65 歳		(ただし、平成11年度本学開学時より就任した教員については70歳)										

[注] 1 「IV 1 全学の教員組織」(表19)中、学部、大学院研究科(及びその他の組織)に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成してください。

ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学共通で行っている場合は、その教員数を学部から除き、教養教育担当者の表を学部準じて別個に作成してください。

2 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記入してください。

4 専任教員の担当授業時間

国際社会学部（33人）

（表22）

教員 区分	教授				准教授	講師	助教	備考
	学長・学部長他	専任	準専任	特任				
最高	11.0 授業時間	25.0 授業時間	9.0 授業時間	2.0 授業時間	22.0 授業時間	20.0 授業時間	—	1 授業時間45分
最低	8.0 授業時間	12.0 授業時間	7.0 授業時間	2.0 授業時間	12.0 授業時間	10.0 授業時間	—	
平均	9.0 授業時間	14.8 授業時間	8.0 授業時間	2.0 授業時間	14.8 授業時間	15.8 授業時間	—	
責任授業時間数	—	(12.0 授業時間)	(6.0 授業時間)	(2.0 授業時間)	(12.0 授業時間)	(12.0 授業時間)	(12.0 授業時間)	

- [注] 1 「IV 1 全学の教員組織」（表19）中、学部、大学院研究科（及びその他の組織）に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成してください。
- 2 「IV 2 専任教員個別表」（表20）で算出した年間平均毎週授業時間数をもとに、専任教員が当該大学において担当する1週間の最高、最低及び総平均授業時間を記載してください。
- 3 「備考」欄に1授業時間が何分であるかを記入してください。ここでいう授業時間とはいわゆるコマではないので、1コマ90分の場合は、45分と記入してください。
- 4 専任の教授、准教授、講師、助教の1週間の責任授業時間数等の規定が無い場合は、「責任授業時間数」欄には「—」を記入してください。
- 5 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合は、その理由を欄外に付記してください。
- 6 開設されてはいるものの、履修者のいない科目についても上表に含めること。

5 専任教員の給与

(表23)

学部・研究科		専任教員俸給額(年収) (円)			
		教授	准教授	講師	助教
国際社会学部	最低	6,436,038	4,028,974	5,167,206	0
	平均	6,272,763	5,793,593	5,478,303	0

- [注] 1 本「大学基礎データ」作成前年(2007年)1月から12月の1年間を対象として作成してください。
 2 年収は、諸手当を含めた前年の支給総額を記入してください。
 3 原則として「IV 1 全学の教員組織」(表19)に掲げた組織の順に作成してください。
 4 「最低」「平均」の記入にあたっては、上記1の期間途中での採用及び退職者は除いてください。

V 研究活動と研究環境

1 専任教員の教育・研究業績

専任教員の過去5年間の業績をカバーした大学・学部等の固有の業績一覧を提出してください。

大学で固有の業績一覧等を作成していない場合、また、固有の業績一覧に「Ⅰ 教育活動」「Ⅱ 研究活動」「Ⅲ 学会等および社会における主な活動」のいずれかに関する記載が欠ける場合には、下記の表を参考に未充項目の業績一覧を別途作成してください。

(表24)

所属	職名	氏名	大学院における研究指導担当資格の有無 (有・無)		
Ⅰ 教育活動					
教育実践上の主な業績		年月日	概要		
1 教育内容・方法の工夫 (授業評価等を含む)					
2 作成した教科書、教材、参考書					
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等					
4 その他教育活動上特記すべき事項					
Ⅱ 研究活動					
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月 (西暦でも可)	発行所、発表雑誌 (及び巻・号数) 等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
著書					
〇〇〇〇〇	単著	平成15年3月	△△社		250頁
〇〇〇〇〇	共著	平成16年4月	△△△△出版	◎×××××、××××× ×××××	120頁～165頁

論文					
○○○○○○○○○○	単著	平成17年2月	△△△学会誌（第10巻第2号）		16頁～43頁
○○○○○○○○○○	単著	同 年12月	Journal of △△ vol.21 No.3		121頁～139頁
○○○○○○○○○○	共著	平成18年3月	『△△研究』△△出版	××××、××××	83頁～134頁
Ⅲ 学会等および社会における主な活動					
平成12年4月～平成18年12月	○○学会理事				

- [注] 1 「Ⅳ 1 全学の教員組織」（表19）に記載の学部、大学院研究科（及びその他の組織）の専任教員について、所属組織ごとに別個に作成してください。
- 2 各教員ごとに最近5年間の教育活動、研究活動、学会等および社会活動について作成してください。
- 3 教員の配列は、「Ⅳ 2 専任教員個別表」（表20）の順序に拠ってください。
- 4 「教育活動」については、各項目ごとに年月日順に、「学会等および社会活動」については、就任年月日順に記入してください。
- 5 「研究活動」については、下記の点に留意してください。
- ① 著書・論文及びその他の順に、発表年月日順に記入してください。
 - ② 著者が複数にわたる場合で、筆頭著者が著書・論文等において明示されている場合には、その氏名に◎印を付してください。
 - ③ 共著（論文）の場合、「該当頁数」の記入にあたっては、本人の分担箇所を特定できる場合は、その頁数を記載してください。
 - ④ 最近5年間に著書・論文等の発表のなかった者についても、教員名を挙げてその部分を空欄にしておいてください。
 - ⑤ 芸術分野や体育実技等の分野を担当する教員については、著書・論文等以外の競技会、展覧会または演奏会等での発表のうち、特に顕著な業績と認められるものについては（表25）に従って作成してください。このほか、専門分野の特性を考慮し、顕著な業績と認められるものがある場合はこれに含めても結構です。

2 専任教員の教育・研究業績（芸術分野や体育実技等の分野を担当する教員）
 （表24に含む）

（表25）

		所属	職名	氏名	
展覧会・演奏会・競技会等の名称	場 所	開催日時	発表・展示等の内容等		

[注] 1 教育活動については、（表24）で記入してください。

3 専任教員の研究費

(表29)

学部・研究科等	総額 (A)	総額 (B) (除、講座・研究室 等の共同研究費)	専任教員数 (C)	教員1人 当たりの額 ① (A/C)	教員1人 当たりの額 ② (B/C)	備考
国際社会学部	12,481,344	12,481,344	35	356,610	356,610	研究旅費除く
計	12,481,344	12,481,344	35	356,610	356,610	

- [注] 1 2007年度の実績をもとに作表してください。したがって「専任教員数」欄にも、2007年度の人数（助手を除く）を記入してください。
- 2 研究費総額（A）には、学科、研究室等ごとに支給される研究費も含めて記入してください。ただし、間接経費（水道光熱費、人件費等）は除いてください。また、競争的な研究費も含めないでください。
- 3 研究費総額（B）には、講座研究費、個人研究費等の名称は問わず、教員個人が専らその研究の用に充てるために支給される経常的経費（図書購入費、機器備品費、研究用消耗品費、アルバイトなどへの謝金等）を記入してください。
- 4 本表における専任教員数は、（表34）と一致します。

4 専任教員の研究旅費

(表30)

学部・研究科等		国外留学		国内留学		学会等出張旅費		備 考
		長期	短期	長期	短期	国外	国内	
国際社会学部	総 額	0	0	0	0	952,808	1,738,876	
	支 給 件 数	0	0	0	0	4	97	
計	総 額	0	0	0	0	952,808	1,738,876	
	支 給 件 数	0	0	0	0	4	97	

[注] 1 2007年度の実績をもとに作表してください。

2 教員研究旅費には、前表「3 専任教員の研究費（実績）」（表29）は含めないでください。

3 それぞれの研究旅費の支給条件（例えば、受給資格、支給額の上限等）を備考欄に注記してください。

4 留学の「長期」とは、1年以上のものをいい、1年未満を「短期」とします。

5 学内共同研究費

(表31)

大学・学部・大学院研究科等	総 額	利用件数	備 考
国際社会学部	39,299	1	
計	39,299	1	

- [注]
- 1 2007年度の実績を記入してください。
 - 2 ここでいう「学内共同研究費」とは、予算上措置されている研究費で、個人研究・共同研究を問わず、申請に基づき審査を経て交付される競争的な研究費（いわゆる学内科研費）を指します。
 - 3 研究費に旅費が含まれている場合、これを除く必要はありません。
 - 4 総額の合計は、教員研究費内訳（表32）中の学内共同研究費の合計と一致します。

6 教員研究費内訳

(表32)

研究費の内訳		2005年度		2006年度		2007年度	
		研究費 (円)	研究費総額に対する割合 (%)	研究費 (円)	研究費総額に対する割合 (%)	研究費 (円)	研究費総額に対する割合 (%)
研究費総額		14,683,394	100%	16,473,356	100%	20,902,327	100%
学 内	経常研究費 (教員当り積算校費総額)	12,083,394	82.3%	12,773,356	77.5%	15,173,028	72.6%
	学内共同研究費	—	—	—	—	39,299	0.2%
	その他	—	—	—	—	—	—
学 外	科学研究費補助金	2,600,000	17.7%	3,700,000	22.5%	3,770,000	18.0%
	政府もしくは政府関連 法人からの研究助成金	—	—	—	—	—	—
	民間の研究助成財団 等からの研究助成金	—	—	—	—	1,600,000	7.7%
	奨学寄附金	—	—	—	—	—	—
	受託研究費	—	—	—	—	320,000	1.5%
	共同研究費	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—

[注] 1 学内研究費の「その他」欄には、(表29)の(A)+(表30)の計、経常研究費、(表31)でいう学内共同研究費以外に該当するものがある場合は記入してください。

7 科学研究費の採択状況

(表33)

学部・研究科等	科 学 研 究 費								
	2005年度			2006年度			2007年度		
	申請件数(A)	採択件数(B)	採択率(%) B/A*100	申請件数(A)	採択件数(B)	採択率(%) B/A*100	申請件数(A)	採択件数(B)	採択率(%) B/A*100
国際社会学部	0	0	0	3	1	33.3	2	0	0
計	0	0	0	3	1	33.3	2	0	0

[注] 1 教員、助手が専任として配置されている学部、研究科等ごとに記入してください。

2 採択件数には、当該年度新規に採択された件数のみをあげ、前年度からの継続分は含めないでください。

8 学外からの研究費

(表34)

学部・研究科等	専任 教員数	科学研究費補助金		その他の学外研究費		合 計 (A+B)
		科学研究費補 助金総額 (A)	うちオーバ ーヘッドの額	その他の学外研 究費総額 (B)	うちオーバ ーヘッドの額	
国際社会学部	35	3,770,000	870,000	0	0	3,770,000
合 計	35	3,770,000	870,000	0	0	3,770,000

- [注] 1 教員が専任として配置されている学部、研究科等ごとに記入してください。
- 2 2007年度の実績をもとに作表してください。したがって「専任教員数」欄にも、2007年度の人数を記入してください。
- 3 「その他の学外研究費」には、科研費以外の政府もしくは政府関連法人からの研究助成金、民間の研究助成財団等からの研究助成金、奨学寄付金、受託研究費、共同研究費などが該当します。
- 4 本表における専任教員数は、2007年度の教員数であり、(表29)及び(表30)と一致します。

9 教員研究室

(表35)

学 部 研究科	室 数			総面積 (㎡)	1室当たりの平均面積 (㎡)		専任教員数 (B)	個室率 (%) (A/B*100)	教員1人当たりの平均面積 (㎡)	備 考
	個室(A)	共 同	計		個 室	共 同				
国際社会学部	33	3	36	857.9	24.1	21.0	33	100	25.8	
計	33	3	36	857.9	24.1	21.0	33	100	25.8	

- [注] 1 「室数」「総面積」欄には、学部、大学院研究科等の保有する全ての教員研究室について記入してください。
- 2 「1室当たりの平均面積」は全ての教員研究室について、「教員1人当たりの平均面積」は学部、大学院研究科等の専任教員が実際に使用している教員研究室について算出してください。
- 3 「個室率」の算出にあたっては、個室数が専任教員数を上回る場合は、原則として100%と記入してください。
- 4 個室を持たない教員については、「備考」欄にその数を記入してください。

VI 施設・設備等

1 校地、校舎、講義室・演習室等の面積

(表36)

校 地 ・ 校 舎				講義室・演習室等	
校地面積 (m ²)	設置基準上必要 校地面積 (m ²)	校舎面積(m ²)	設置基準上必要 校舎面積 (m ²)	講義室・演習室・ 学生自習室総数	講義室・演習室・ 学生自習室 総面積 (m ²)
40,730m ²	8,400m ²	11,218m ²	5,090m ²	30	2,721

- [注] 1 校舎面積に算入できる施設としては、講義室、演習室、学生自習室、実験・実習室、研究室、図書館（書庫、閲覧室、事務室）、管理関係施設（学長室、応接室、事務室（含記録庫）、会議室、受付、守衛室、宿直室、倉庫）、学生集会所、食堂、廊下、便所などが挙げられます。
- 2 講堂を講義室に準じて使用している場合は「講義室・演習室・学生自習室」に含めても結構です。
- 3 複数のキャンパスを設置している場合は、キャンパスごとに作表してください。

2 主要施設の概況

(表36-2)

施設名	用途	建築年	延床面積(m ²)	備考
1号館	事務室、学長室、講義室、演習室、語学自習室、食堂 学生ホール	昭和62(1987)年	3,940m ²	
2号館	図書館、保健室、PC教室 講義室、PC自習室、演習室	平成6(1994)年	2,590m ²	PC自習室(3室)の間の間仕切りを撤去。PCを増設し、一体的に利用。 (2008年)
3号館	講義室、学生ホール、研究室、非常勤講師室、地域共生研究センター	平成11(1999)年	2,469m ²	
学芸棟	美術生活室、音楽室	平成17(2005)年	343m ²	
体育館		平成2(1990)年	1575m ²	

[注]1 「財産目録」記載のうち、教育研究活動に使用されている主要な建物について記載してください。

2 上記、施設の大規模な改築や改修計画がある場合は、備考欄にその旨記入してください。

3 学部・研究科ごとの講義室、演習室等の面積・規模

(表37)

学部・研究科等	講義室・演習室 学生自習室等	室数	総面積(m ²) (A)	専用・共用 の別	収容人員 (総数)	利用学生 総数 (B)	利用学生1人当 たり面積(m ²) (A/B)	備 考
国際社会学部	講義室	14	1,873	専用	1,615	910	2.06	
	演習室	14	671	専用	341	910	0.74	
	学生自習室	2	177	専用	83	910	0.19	
	体育館	1	1,575	専用				
	講堂	—	—	—	—			

[注] 1 学部、大学院研究科ごとに記載してください。

- 2 当該施設を複数学部、研究科、短期大学等が共用している場合には、当該学部・大学院研究科専用の施設とは別個に記載し、「専用・共用の別」欄にその旨を明記するとともに、「利用学生総数」欄にも共用する学部、研究科、短期大学等の学生を含めた数値を記入してください。
- 3 キャンパスごとに施設を共用している場合は、「学部・研究科等」欄にキャンパス名を記入してください。
- 4 全学で全ての施設を共用している場合は、「学部・研究科等」欄に「全学共通」と記入してください。
- 5 教養教育のための専用施設がある場合は、学部に合わせて記載してください。
- 6 「利用学生1人当たり面積」は、小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位まで記入してください。
- 7 他学部、研究科等と共用で使用している講義室・演習室等の「利用学生1人当たりの面積」の算出に当たっては、当該施設を利用しているすべての学部、研究科の学生数（短期大学と共用している場合は、短期大学の学生数を含む）で総面積を除して算出してください。

4 学部・研究科ごとの学生用実験・実習室の面積・規模

(表38)

用途別室名	室数	総面積 (㎡)	収容人員 (総数)	収容人員1人当 りの面積 (㎡)	使用学部・研究科等	備考
外国語学習室	1	95	40	2.38	国際社会学部	
コンピュータ室	2	360	121	2.98	国際社会学部	
情報処理自習室	1	72	43	1.67	国際社会学部	
計	4	527	204	2.58		

[注] 1 原則として学部・研究科ごとにまとめてください。

2 「用途別室名」欄には、その施設の用途が具体的にわかるような名称を記入してください。

3 当該施設を複数の学部・研究科もしくは併設の短期大学と共用している場合は、その学部名等のすべてを「使用学部・研究科等」欄に記載し、本表において同一施設を重複して記載しないでください。

4 語学学習施設・情報処理学習施設、ビデオ・オーディオルームその他の視聴覚教室施設等も、ここに記入してください。

5 教養教育のための施設については「使用学部・研究科等」欄にその旨記入してください。

6 実習室としての機能を備えているものの、講義室・演習室等としての利用が中心である施設については、前表「3 学部・大学院研究科ごとの講義室、演習室等の面積・規模」(表37)の講義室・演習室に含めても結構です。その場合は、当該施設の本表での記載に当たっては、「備考」欄に必ず「【再掲】」と記入してください。

7 実験・実習室の主な設備・機器の設置とその更新状況については、点検・評価報告書に記載してください。

4 学部・研究科ごとの規模別講義室・演習室使用状況一覧表

(表40)

学 部 名	収 容 人 員	使用教室数	総授業時数 (A)	使用度数 (B)	使用率 B/A (%)	備 考
国際社会学部	1 ～ 40	17	373	187	50.1	
	41 ～ 100	11		146	39.1	
	101 ～	3		40	10.7	
計		31		373	100.0	

[注] 1 原則として学部ごとに作成してください。

2 使用教室数は、当該学部の正規の授業として使用している教室数を指し、総授業時数とは、1週間の総授業科目のうち、講義室・演習室を使用する全ての授業科目の時間数を示します。なお、使用率は、(使用度数/総授業時数)により算出してください。

3 セメスター制を採用している場合で、使用状況が大きく異なる場合については、セメスターごとに作表してください。

Ⅶ 図書館および図書・電子媒体

1 図書、資料の所蔵数及び受け入れ状況

(表41)

図書館の名称	図書の冊数 (冊)		定期刊行物の種類 (種類)		視聴覚資料 の所蔵数 (点数)	電子ジャー ナルの種類 (種類)	過去3年間の図書受け入れ状況			備 考
	図書の冊数	開架図書の 冊数(内数)	内国書	外国書			2005年度	2006年度	2007年度	
図書館	61,107	57,000	74	43	891	0	2,298	2,757	2,068	
計	61,107	57,000	74	43	891	0	2,298	2,757	2,068	

[注] 1 雑誌等ですでに製本済みのものは図書の冊数に加えても結構です。

2 視聴覚資料には、マイクロフィルム、マイクロフィッシュ、カセットテープ、ビデオテープ、CD・LD・DVD、スライド、映画フィルム、CD-ROM等を含めてください。

3 電子ジャーナルが中央図書館で集中管理されている場合は、中央図書館にのみ数値を記入し、備考欄にその旨を注記してください。

4 視聴覚資料の所蔵数については、タイトル数を記載してください。

2 図書館利用状況

(表42)

図書館の名称	専任 スタッフ数	非常勤 スタッフ数	年間 開館日数	開館時間	年間利用者数(延べ数)			年間貸し出し冊数			備 考
					2005年度	2006年度	2007年度	2005年度	2006年度	2007年度	
図書館	2 (2)	1 ()	279	月～金 9:00 ～ 19:00	60,620人 教職員 1,357 学生 59,263	59,817人 教職員 1,511 学生 58,306	63,042人 教職員 1,626 学生 61,416	6,156冊 教職員 353 学生 5,803	7,074冊 教職員 608 学生 6,466	6,882冊 教職員 430 学生 6,452	
				土 9:00 ～ 14:00							
				日祭日 : ～ :							
				長期休暇中 9:00 ～ 17:30							

- [注] 1 スタッフ数は、専任、非常勤ごとに、司書の資格を有するものを () 内に内数で記入してください。
- 2 年間利用者数・貸出し冊数には、一般開放による地域住民等の人数や冊数は含めないで、学生及び教職員の利用状況を記入してください。
- 3 「開館時間」に上記以外の時間帯がある場合は、作表してください。
- 4 「年間利用者数(延べ数)」および「年間貸し出し冊数」について、教員・職員・学生の別に内訳を把握している場合は、() 内に記入してください。

3 学生閲覧室等

(表43)

図書館の名称	学生閲覧室 座席数(A)	学生収容定員 (B)	収容定員に対する 座席数の割合(%) $A/B * 100$	その他の学習室 の座席数 ()	備 考
図書館	123	880	14.0	(12)	国際社会学部国際社会学科学生
計	123	880	14.0	(12)	

[注] 1 「学生収容定員」には、学部学生、大学院学生、専攻科、別科の学生収容定員のほか、当該施設を短期大学と共用している場合には、短大の学生収容定員もこの数に加えてください。

2 「その他の学習室」の具体的名称を「その他の学習室の座席数」欄のカッコ内に記入一般開放による地域住民等は含めないでください。

3 「備考」欄には学生収容定員(B)の内訳を、学部、大学院、専攻科、別科、短期大学ごとに記入してください。

VIII 学生生活

1 奨学金給付・貸与状況

(表44)

奨学金の名称	学内・学外の別	給付・貸与の別	支給対象学生数(A)	在籍学生総数(B)	在籍学生数に対する比率 $A/B*100$	支給総額(C)	1件当たり支給額 C/A
共愛学園特別奨学金	学内	給付	9	903	1.0	2,592,500	288,056
共愛学園前橋国際大学奨学金	学内	給付	27	903	3.0	3,736,250	138,380
日本学生支援機構	学外	貸与	287	903	31.8	222,060,000	773,728

[注] 1 2007年度実績をもとに作表してください。

2 学部・大学院共通、学部対象、大学院対象の順に作成してください。

3 当該奨学金が学部学生のみを対象とする場合は、「在籍学生総数」欄には学部学生の在籍学生総数を、大学院学生のみを対象とする場合は、大学院の在籍学生総数を記載してください。

4 日本学生支援機構による奨学金も記載してください。

2 学生相談室利用状況

(表45)

施設の名称	専任 スタッフ数	非常勤 スタッフ数	週当たり 開室日数	年間 開室日数	開室時間	年間相談件数			備 考
						2005年度	2006年度	2007年度	
学生相談室	0	3	5	140	11:00 ~ 16:00	記録なし	110 (9月~3月)	325	
(内訳)	0	1	3	88	11:00 ~ 16:00	—	—	—	臨床心理士
	0	1	1	26	11:00 ~ 16:00	—	—	—	相談員
	0	1	1	26	11:00 ~ 16:00	—	—	—	相談員

- [注] 1 専任、非常勤ごとに、スタッフの種類（医師、資格を持ったカウンセラー、教員、職員等）を備考欄または欄外に記載してください。
 2 年間相談件数は、延べ数を記載してください。

IX 財 務

1-1 消費収支計算書関係比率（法人全体のもの） ※私立大学のみ

（表46）

	比 率	算 式 (*100)	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	備 考
1	人 件 費 比 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	% 58.5	% 55.9	% 60.1	% 57.8	% 60.0	
2	人 件 費 依 存 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}$	94.1	92.7	99.2	93.2	93.9	
3	教 育 研 究 経 費 比 率	$\frac{\text{教 育 研 究 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	25.8	25.7	29.1	28.9	30.8	
4	管 理 経 費 比 率	$\frac{\text{管 理 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	10.0	11.6	10.9	10.9	10.8	
5	借 入 金 等 利 息 比 率	$\frac{\text{借 入 金 等 利 息}}{\text{帰 属 収 入}}$	0.6	0.01	0.0	0.0	0.0	
6	帰 属 収 支 差 額 比 率	$\frac{\text{帰 属 収 入} - \text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	5.2	6.7	△ 0.5	2.0	△ 1.7	
7	消 費 支 出 比 率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	94.8	93.3	100.5	98.0	101.7	
8	消 費 収 支 比 率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{消 費 収 入}}$	122.8	97.9	109.3	100.3	113.1	
9	学 生 生 徒 等 納 付 金 比 率	$\frac{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	62.2	60.3	60.6	62.0	64.0	
10	寄 付 金 比 率	$\frac{\text{寄 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	3.2	6.9	3.8	3.8	3.4	
11	補 助 金 比 率	$\frac{\text{補 助 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	28.0	27.2	28.2	29.6	27.9	
12	基 本 金 組 入 率	$\frac{\text{基 本 金 組 入 額}}{\text{帰 属 収 入}}$	22.8	4.6	8.1	2.3	10.1	
13	減 価 償 却 費 比 率	$\frac{\text{減 価 償 却 費}}{\text{消 費 支 出}}$	16.8	16.6	16.8	15.3	15.2	

[注] 「学校法人会計基準」に基づく財務計算書類中の消費収支計算書（法人全体のもの）を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記入してください。

なお、法人として当該大学のみを運営している場合は、本表のみを作表してください。ただし、医・歯学部等で附属病院を併設している場合は、次表（表46-2）も作成してください。

1-2 消費収支計算書関係比率（大学単独のもの） ※私立大学のみ

(表46-2)

	比 率	算 式 (*100)	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	備 考
1	人 件 費 比 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	48.8	50.2	48.4	48.4	50.4	
2	人 件 費 依 存 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}$	58.8	61.0	58.2	59.2	60.8	
3	教 育 研 究 経 費 比 率	$\frac{\text{教 育 研 究 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	27.5	28.1	34.6	31.4	33.5	
4	管 理 経 費 比 率	$\frac{\text{管 理 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	10.1	11.9	10.5	9.9	9.3	
5	借 入 金 等 利 息 比 率	$\frac{\text{借 入 金 等 利 息}}{\text{帰 属 収 入}}$	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
6	帰 属 収 支 差 額 比 率	$\frac{\text{帰 属 収 入} - \text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	13.7	9.7	5.6	10.2	6.7	
7	消 費 支 出 比 率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	86.3	90.3	94.4	89.8	93.3	
8	消 費 収 支 比 率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{消 費 収 入}}$	88.1	91.6	91.7	92.6	113.2	
9	学 生 生 徒 等 納 付 金 比 率	$\frac{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	83.0	82.2	83.1	81.8	83.0	
10	寄 付 金 比 率	$\frac{\text{寄 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	1.2	1.4	1.2	1.2	1.3	
11	補 助 金 比 率	$\frac{\text{補 助 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	10.9	10.5	12.4	13.2	12.0	
12	基 本 金 組 入 率	$\frac{\text{基 本 金 組 入 額}}{\text{帰 属 収 入}}$	2.0	1.4	0.0	3.1	17.6	
13	減 価 償 却 費 比 率	$\frac{\text{減 価 償 却 費}}{\text{消 費 支 出}}$	13.8	13.0	14.1	10.3	10.0	

[注] 「学校法人会計基準」に基づく財務計算書類中の消費収支計算書（大学単独のもの）を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記入してください。

2 貸借対照表関係比率（私立大学のみ）

（表47）

	比 率	算 式（*100）	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	備 考
1	固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}}$	% 82.9	% 81.2	% 79.7	% 79.0	% 79.6	
2	流動資産構成比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}}$	17.1	18.8	20.3	21.0	20.4	
3	固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資金}}$	0.3	0.5	0.5	0.6	0.7	
4	流動負債構成比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{総資金}}$	4.5	4.2	4.7	3.9	3.7	
5	自己資金構成比率	$\frac{\text{自己資金}}{\text{総資金}}$	95.2	95.3	94.8	95.5	95.6	
6	消費収支差額構成比率	$\frac{\text{消費収支差額}}{\text{総資金}}$	△ 9.2	△ 8.7	△ 10.4	△ 10.5	△ 13.0	
7	固 定 比 率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金}}$	87.2	85.2	84.1	82.7	83.2	
8	固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金+固定負債}}$	86.8	84.8	83.6	82.2	82.6	
9	流 動 比 率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	378.5	451.5	432.7	544.6	554.2	
10	総 負 債 比 率	$\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$	4.9	4.7	5.2	4.5	4.4	
11	負 債 比 率	$\frac{\text{総負債}}{\text{自己資金}}$	5.1	4.9	5.5	4.7	4.6	
12	前 受 金 保 有 率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$	632.3	720.1	788.6	844.7	791.7	
13	退職給与引当預金率	$\frac{\text{退職給与引当特定預金(資産)}}{\text{退職給与引当金}}$	90.6	90.8	84.2	99.9	97.6	
14	基 本 金 比 率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	99.9	100.0	100.0	99.9	99.9	
15	減 価 償 却 比 率	$\frac{\text{減価償却累計額}}{\text{減価償却資産取得価格(図書を除く)}}$	28.9	32.2	34.8	38.5	42.1	

[注] 1 「学校法人会計基準」に基づく財務計算書類中の貸借対照表を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記入するしてください。

2 「総資金」は負債+基本金+消費収支差額を、「自己資金」は基本金+消費収支差額をあらわします。

X I 情報公開・説明責任

1 財政公開状況（私立大学のみ）

（表48）

公開の対象者	公開している 財務諸表及び その解説	公開の方法							開示請求があれ ば対応する
		自己点検・ 評価報告書	学内広報誌・紙	大学機関誌・紙	財務状況に 関する報告書	学内LAN	ホームページ (Web等)	その他 (学園広報紙)	
教職員	資金収支計算書						○	○	
	消費収支計算書						○	○	
	貸借対照表						○	○	
	財務状況に関する解説								
	その他（財産目録）						○		
	その他（事業報告書）						○		
	その他（監事監査報告）						○		
在学生	資金収支計算書						○	○	
	消費収支計算書						○	○	
	貸借対照表						○	○	
	財務状況に関する解説								
	その他（財産目録）						○		
	その他（事業報告書）						○		
	その他（監事監査報告）						○		
卒業生	資金収支計算書						○		
	消費収支計算書						○		
	貸借対照表						○		
	財務状況に関する解説								
	その他（財産目録）						○		
	その他（事業報告書）						○		
	その他（監事監査報告）						○		
保護者	資金収支計算書						○	○	
	消費収支計算書						○	○	
	貸借対照表						○	○	
	財務状況に関する解説								
	その他（財産目録）						○		
	その他（事業報告書）						○		
	その他（監事監査報告）						○		
社会・一般 (不特定多数)	資金収支計算書						○		
	消費収支計算書						○		
	貸借対照表						○		
	財務状況に関する解説								
	その他（財産目録）						○		
	その他（事業報告書）						○		
	その他（監事監査報告）						○		

その他 (学園広報紙送付先： 私立教学学校教育同盟 ・県内小中高大学校等)	資金収支計算書							○	○	
	消費収支計算書							○	○	
	貸借対照表							○	○	
	財務状況に関する解説									
	その他 (財産目録)							○		
	その他 (事業報告書)							○		
その他 (監事監査報告)							○			

[注] 1 2007年度決算について2008年度中に公開した対象・方法をすべて記入してください。

2 「公開している財務諸表及びその解説」欄のうち、「財務状況に関する解説」については、事業内容と関連させた財務状況の解説が付されているかについて、該当する「公開方法」欄へ○を付してください。

3 各対象者への財政公開を行っていないが開示請求があれば対応するという場合には、「開示請求があれば対応する」欄に○を付してください。

4 「公開の対象者」および「公開の方法」欄の「その他」には、カッコ内に具体的な名称を記入してください。また、「公開している財務諸表及びその解説」欄の「その他」には、監事監査報告書、財産目録、事業報告書等の具体名を記入してください。

5 2008年度決算の公開にあたり変更が予定されている場合には、欄外に注記してください。なお、その場合、公開した時点で該当する資料を提出してください。

2 財政公開状況（公立大学法人のみ）

該当なし

(表48-2)

公開の対象者	公開している 財務諸表および その解説	公開の方法							
		自己点検・ 評価報告書	学内広報誌・紙	大学機関誌・紙	財務状況に 関する報告書	学内LAN	ホームページ (Web等)	その他 ()	開示請求があれ ば対応する
教職員	貸借対照表								
	損益計算書								
	利益の処分又は損失 の処理に関する書類								
	財務状況に関する解説								
	その他 ()								
	その他 ()								
在学生	貸借対照表								
	損益計算書								
	利益の処分又は損失 の処理に関する書類								
	財務状況に関する解説								
	その他 ()								
	その他 ()								
卒業生	貸借対照表								
	損益計算書								
	利益の処分又は損失 の処理に関する書類								
	財務状況に関する解説								
	その他 ()								
	その他 ()								
保護者	貸借対照表								
	損益計算書								
	利益の処分又は損失 の処理に関する書類								
	財務状況に関する解説								
	その他 ()								
	その他 ()								
社会・一般 (不特定多数)	貸借対照表								
	損益計算書								
	利益の処分又は損失 の処理に関する書類								
	財務状況に関する解説								
	その他 ()								
	その他 ()								
	貸借対照表								
	損益計算書								

その他 ()	利益の処分又は損失の処理に関する書類								
	財務状況に関する解説								
	その他 ()								
	その他 ()								

- [注] 1 2007年度決算について、地方独立行政法人法第34条4項等に基づき2008年度中に公開した対象・方法をすべて記入してください。
- 2 「公開している財務諸表及びその解説」欄うち、「財務状況に関する解説」については、事業内容と関連させた財務状況の解説が付されているかについて、該当する「公開方法」欄へ○を付してください。
- 3 各対象者への財政公開を行っていないが開示請求があれば対応するという場合には、「開示請求があれば対応する」欄に○を付してください。
- 4 「公開の対象者」および「公開の方法」欄の「その他」には、カッコ内に具体的な名称を記入してください。また、「公開している財務諸表及びその解説」欄の「その他」には、事業報告書等の具体名を記入してください。
- 5 2008年度決算の公開にあたり変更が予定されている場合には、欄外に注記してください。なお、その場合、公開した時点で該当する資料を提出してください。

《提出にあたりもう一度確認してください》

確認済

参照表

<表1 全学の設置学部・学科・大学院研究科等（2008年5月1日現在）>

大学基礎データ作成基準日時点で、設置されている学部・学科・専攻科が、網羅されていますか、また、各学部等が設置されているキャンパスについても確認してください。	
--	--

<表2 全学の設置学部・学科・大学院研究科等（2009年4月1日現在）>

申請年度の時点で、申請資格充足年度（完成年度+1年）を経ているかを確認してください。募集停止や新設などについても確認してください。	
---	--

<表3 開設授業科目における専兼比率>

「全開設授業科目」数が、「必修科目」と「選択必修科目」以外の「選択科目」や「自由科目」を含めた合計になっていますか。	
「専兼比率」が、 $\frac{\text{専任担当科目数A}}{\text{専任担当科目数A} + \text{兼任担当科目数B}} \times 100 (\%)$ になっていますか。	

<表4 単位互換協定に基づく単位認定の状況>

「1人当たり平均認定単位数」が、 $\frac{\text{他大学認定単位数B} + \text{短期大学認定単位数C}}{\text{認定者数A}}$ になっていますか。	
--	--

<表5 単位互換協定以外で大学独自に行っている単位認定の状況>

「1人当たり平均認定単位数」が、 $\frac{\text{その他の認定単位数B} + 1 \text{人当たり平均認定単位数C}}{\text{大学・短大・高専等の認定単位数A}}$ になっていますか。	
--	--

<表6 卒業判定>

「合格率」が、 $\frac{\text{合格者B}}{\text{卒業予定者A}} \times 100 (\%)$ になっていますか。	
---	--

確認済

参照表

<表8 就職・大学院進学状況>

「合計」が、表6の「合格者」と一致していますか。	
--------------------------	--

<表9 国家試験合格率>

医学部、歯学部、薬学部、看護学部など、国家試験と関係のある学部を設置している場合、それぞれについて記載されていますか。	
「合格率」が、 $\frac{\text{合格者数B}}{\text{受験者数A}} \times 100 (\%)$ になっていますか。	

<表11 国別国際交流協定締結先機関>

「合計」が合っていますか。	
---------------	--

<表12 人的国際学術研究交流>

「計」が合っていますか。	
--------------	--

<表13 学部・学科の志願者・合格者・入学者の推移>

5年間の入学定員は、それぞれ合っていますか。	
「合計」が合っていますか。	
「その他」の入試の内訳が記載されていますか。	

確認済

参照表

<表14 学部・学科の学生定員及び在籍学生数>

「収容定員」が、過去4年（2005～2008年）の入学定員の合計になっていますか。（表13で確認してください。）	表13
「在籍学生数B÷収容定員A」（収容定員に対する在籍学生数比率）が合っていますか。	
D/Cは、「収容定員のうち編入学生数」に対する「在籍学生数のうち編入学生数」の比率となっていますか。（編入年次をもとに、編入学の収容定員が計算されていますか。例：2年次編入で定員20名、学生数70名の場合・・・70÷20＝3.5）	

<表15 学部の入学者の構成>

各入試の「計に対する割合」は合っていますか。（「合計」に対する割合ではありません。）	
「その他」の入試の内訳（表13と同様）が記載されていますか。	

<表17 学部・学科の退学者数>

「合計」が合っていますか。	
---------------	--

<表18 大学院研究科の学生定員及び在籍学生数>

「収容定員」が、過去2年または3年（2006～2008年）の入学定員の合計になっていますか。	
「修士課程（博士前期課程）在籍学生数C÷修士課程（博士前期課程）収容定員A」、「博士（後期）課程在籍学生数D÷博士（後期）課程収容定員B」（収容定員に対する在籍学生数比率）が合っていますか。	

<表18-3 大学院研究科の志願者・合格者・入学者数>

5年間の入学定員は、それぞれ合っていますか。	
「合計」が合っていますか。	

確認済

参照表

<表19 全学の教員組織>

「設置基準上必要専任教員数」が合っていますか。	
-------------------------	--

<表19-2 学部の教員組織>

「専任教員1人当たりの在籍学生数」が合っていますか。（在籍学生総数÷専任教員数の計） ※在籍学生総数は表14を参照してください。	表14
---	-----

<表20 専任教員個別表>

「教授」「准教授」「講師」「助教」の数は、表19の教員数と一致していますか。（授業を持たない教員がいる場合、数が少ないことがあり得ますが、その場合は表22の教員数と一致していますか。）	表19 表21
コマ数ではなく、授業時間で記載されていますか。（1コマ90分の場合は2授業時間です。）	

<表21 専任教員年齢構成>

各年齢区分ごとの割合が合っていますか。	
「教授」「准教授」「講師」「助教」の数は、表19の教員数と一致していますか。	表19

<表22 専任教員の担当授業時間>

学部ごとの「専任教員数」は、表19の学部別教員数と一致していますか。	表19
コマ数ではなく、授業時間で記載されていますか。（1授業時間は、1コマ90分の場合、45分となります。）	

確認済

参照表

<表29 専任教員の研究費>

「総額に対する教員1人当たりの額」が、総額A÷専任教員数Cになっていますか。	
「共同研究費を除いた総額に対する教員1人当たりの額」が、総額B÷専任教員数Cになっていますか。	
「専任教員数」は表34、表35と一致していますか。	表34

<表30 専任教員の研究旅費>

「1人当たり支給額」は、総額÷専任教員数となっていますか。	
「計」が合っていますか。	

<表31 学内共同研究費>

「計」が合っていますか。	
「総額」の合計が、表32の「教員研究費内訳」中の「学内共同研究費内訳」の合計と一致していますか。	表32

<表32 教員研究費内訳>

「学内」の2007年度の「経常研究費」が、表29の「総額A」と表30の「総額」の計を加算したものですから、表29「総額A」と同額かそれ以上となっていますか。	表29 表30
「学内」の2007年度の「学内共同研究費」は、表31の「総額」の合計と一致していますか。	表31

確認済

参照表

<表33 科学研究費の採択状況>

科学研究費の採択がある場合、表32の「科学研究費補助金」欄に金額が記入されていますか。	表32
「計」が合っていますか。	
「採択率」が、採択件数B÷申請件数A×100(%)になっていますか。	

<表34 学外からの研究費の総額と一人当たりの額>

表32における2007年度の「科学研究費補助金」と、「科学研究費補助金総額(A)」が一致していますか。	表32
「専任教員1人当たり科研費」が、科学研究費補助金総額A÷専任教員数となっていますか。	
「合計」が合っていますか。	
「合計(A+B)」が、表32における2007年度の「学外」研究費と一致していますか。	表32
「専任教員数」は表29、表35と一致していますか。	表29 表35

<表35 教員研究室>

「専任教員数」は、表29、表34と一致していますか。	表29 表34
「個室率」は、個室A÷専任教員数B×100(%)になっていますか。	

<表36 校地、校舎、講義室・演習室等の面積>

「設置基準上必要校地面積」および「設置基準上必要校舎面積」が合っていますか。	
--	--

確認済

参照表

<表37 学部・大学院研究科等ごとの講義室、演習室等の面積・規模>

「利用学生1人当たり面積」は、総面積÷利用学生総数になっていますか。	
------------------------------------	--

<表38 学部の学生用実験・実習室の面積・規模>

「収容人員1人当たりの面積」は、総面積÷収容人員（総数）になっていますか。	
---------------------------------------	--

<表39 大学院研究科の学生用実験・実習室の面積・規模>

「収容人員1人当たりの面積」は、総面積÷収容人員（総数）になっていますか。	
---------------------------------------	--

<表40 規模別講義室・演習室使用状況一覧表>

「使用率」が、使用度数÷総授業時数（科目数）になっていますか。	
「計」が合っていますか。	

<表41 図書、資料の所蔵数>

「計」が合っていますか。	
--------------	--

<表42 過去3年間の図書の受け入れ状況>

「計」が合っていますか。	
--------------	--

確認済

参照表

<表43 学生閲覧室等>

「学生収容定員」が合っていますか。「備考」欄に学生収容定員の内訳が記載されていますか。	
「収容定員に対する座席数の割合」が、座席数A÷学生収容定員B×100(%)になっていますか。	

<表44 奨学金給付・貸与状況>

「在籍学生数に対する比率」が、支給対象学生数A÷在籍学生総数B×100(%)になっていますか。	
「1件当たり支給額」がC÷Aになっていますか。	

<表45 生活相談室利用状況>

「備考」欄に、スタッフの種類の内訳が記載されていますか。	
------------------------------	--